京城日報

定價 一箇月金壹圓……　發行所 京城太平通二丁目 合資會社 京城日報社　發行人 泥谷良次郎　印刷人 小川三之介

京城日報 社說　醫專の當局に望む

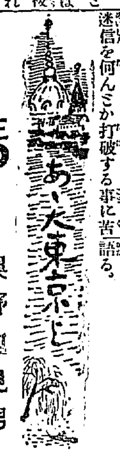
學校騷動を治むるに臨み、學校當局の最も苦心する所は、如何にせば學校の威嚴を保ち今後の規律を維持すべきかの一點に存せり。かくて當局は何處までも治者として立ち、生徒を必ず被治者の地位に置かんとす、是に於てか兩者の關係は法治的となり、行政的となり、生徒に對して飽まで學校の體面を保たんとす。日本國內到る處に勃發する學校騷動の始末は皆期せずして此一點に歸著せざるはなし。而して是れ果して學校と生徒との間に行はるべき敎育的關係として、當然にして且つ最善の狀態なりや。且又法治的、行政的の關係に立ちて處理するにあらずんば、果して學校の威信は保持し難く、將來の規律も紊亂を免れざるや。是れ決して輕々に肯定し去るべきの事にあらず一應も二應も考へを致し、廣く深く熟慮し、尙且世間並の考へ方を離れて、敎育的に根本的に沈思すべき問題なり。

人類社會に於ける相互の關係は千種萬樣なり。國と國との關係あり、國と個人との關係あり、官憲と人民との關係あり雇主と使用人との關係あり、父子の關係あり、夫婦の關係あり兄弟の關係あり、友人の關係あり、關係の異るに從つて其間を支配する主義も同一にあらず。法的關係あり、權力的關係あり、契約的關係あり、道義的關係あり、愛情的關係あり、友誼的關係あり。今夫れ學校と生徒との關係は則ち如何、敎師と弟子との關係は則ち如何。單純なる一主義に據りて律すべからずとせば、其の主とすべき所は如何、法を主とすべきか、情を主とすべきか『之れを道びくに政を以てし、之を齊ふるに刑を以てすれば、民免れて恥るなし。之れを道びくに德を以てし之れを齊ふるに禮を以てすれば、恥るありて且つ格る』と謂へり。湖沼に浮ぶべき舟あり、河川を上下すべき舟あり、海洋を航行すべき船舶あり。均しく海洋を渡るにも、沿海に用ふべきあり遠洋に用ふべきあり、今夫れ敎育海を航行すべき船舶は則ち如何。大艦巨艦、小舟筏、之れを用ふるに各其の宜しき所あり、一を以て他に代ふべからず強ひて之を用ふれば平常無事の日に於て何等の支障を見ずと雖も、少しく風波を生ずれば直に覆沒を免かれじ。

久しく法を以て生徒に臨み、政と形とを以て之を齊ふるに慣れたる者、卒然として德と禮とを以て學校を治めんと欲すとも、恐らくは斷崖に手を撒するの思をなし、眼眩めき、膽に粟を生じ氣も亦をのゝきて、之を斷するの勇なからん。唯夫れ乾坤一擲、萬死を賭して千仞の巖頭を一蹴せよ。茲に敎育の眞天地は開け來り、敎育の新生命は混々として泉の如くに湧き來らん。搖蕩ふべからず、疑懼すべからず。死地に入りて生を得るとは之れを是れ謂ふなり。人あり基督に問ふ『我が友我れに罪を犯さば、幾度まで之を許すべきか、七度までか』と。基督曰く『七度を七十倍せよ』と。今日の敎育者若し此言を聞かば必ず謂はん、斯の如くんば學校は遂に收拾すべからずと。然れども吾人が數日前京城に迎へたる一敎育家は、生徒の爲に毆打せられて其一人をも罰せず、しかも學校の規律は儼として磐石の如くなりき。是れ抑も何んが爲ぞ。舊套を脫却して人情の義微を察せずんば、恐らくは此一關は透過せじ

有樂町より　＝東京支局＝

▲內務省警保局長湯池幸平氏に新任の感想を叩くと曰く、警察行政の過去は民衆に對し權威を主としたが現下では民衆に對する諒解を主とせなければならない。勿論これは內地の事だがね▲殖民地の警察行政に關しては矢張り權威を主として諒解を從として遣るの必要があらう。俺は臺灣に足掛け四年の永ひ間總務長をして理蕃事業に實驗したよ。世間では生蕃と云へば人喰ふ鬼の樣に思つて居るがソウばかりでもない、仲々正直で義理堅ひ可愛ひ處もあるよ昔ひ話だが日淸戰爭當時日本人が臺灣に上陸した折りは彼等蕃人は日本人は我々の祖先であるとて大に歡迎する考へであつたらしい▲然るに當時は此の事を諒解せなかつたのみならず反對に生蕃の討伐を企てたのでサーこうなると蕃人も默する譯に行かず最後まで敵對したのである。其討伐方法を攻究すると此蕃は拙劣であることが分つて俺の考へでは彼等生蕃が最も好んで首を取る事は何等かの慣習があるからだらうと此の事を調査したが面白ひ事を發見した▲其れは彼等が首を取るのは祖先崇拜の念より出た迷信であつた彼等は首を多く取るほど祖先の供養となり亦仲間中での幅きゝになるのださうな、彼等が首を取るや必ず首祭りの祝ひをする其の時の口上が頗る振つて居るではないか、首に向つてお前は既だ幸福者である俺等と共に永久に暮らすのだから、お前の連中が亦ドン／＼來る樣に希望する……▲隨分恐ろしいではないか、然し彼等生蕃は之を以て却て幸福なりと迷信して居る此の迷信を何んとか打破する事に苦心の結果東京の某畫家に依囑して等身大の油畫を以て首を取つた者は地獄の苛責を受け首を取らず粟を植て溫順しく暮らして行く生蕃は極樂に行くと云ふ譯を以て之を圖示し說明を加へ蕃界に立てしめた事があつた▲其の結果は非常に彼等を感動せしめ自覺せしめた効果があつた樣だ最近に於ては首を取る凶惡な生蕃も段々減少する樣になつた討伐的理蕃よりは精神的理蕃事業の方法が矢張り其の成績が好かつた樣だね、臺灣に居る間はソレでも氣樂ではなかつた油斷がならないからね生蕃は何時襲擊して來ぬとも限らぬからね▲偶々內地に歸省することばかりは初めて氣樂になつてホツと安息の眠りに就いたものだ此の時の事を思ふと內地は何んでもないと暗に胸中の經綸抱負を語る。



三〇　奧野他見男

『イヤどうも有難う』

と、喜びながら、二人の女性に『めた、めた』と叫んで遣つた、先刻から此の交渉如何にと心配の眼で見てゐた二人は喜び飛んで來た。

『どこが好いだらう？』

『あの展望臺の所がいゝでせう』

『ぢや彼處へ行かう』

と、云ひながら外人には『どうぞ濟みませんが此方へ』と案內した。

そこで又此の足を何うするのか先刻外の人が左の足から踏み出せと云ふし、貴方方ば右の足だと仰言るが何方が本當かなと、聽くわ、聽くわ、又も一二三が盛に始まる。オーライ、オーライと足取りが旨く行く度に彼等は大きく頷いて呉れた。

その裡奏樂が聽こゑて來たので特に『アイアムベリグラッド』と云はずに『アイアムエキシーデング・グリグラット』とイキシーデングリーを使つて相手に眞の感謝の至情を現し、再び打ち連れて場內の人になつた。

十時過ぎ三人は限りない歡興を他所に歸途に著いた。

その途々、我々の生命はダンスである、毎日曜必ず來ませう、そして時代の新空氣の一員とならねばならぬと大變な勢ひ『ねえ他見男さん是非連れて來て頂戴ね』と兩方から纏み付かれた時の得意さ、嬉しさ。

三人の步調は彼の大ナポレオンが巴里に凱旋した時の樣に勇ましかつた。

それからと云ふものは每日曜必ず三人で出懸けるんだが、女は日に增し長足の進步をするが、己れは遲々として進まない、その筈だ女は男のするが儘導かれてゐりやいゝんだもの。その裡己れも漸つとモノらしくなりかけたが、併し猶前途日暮れて道遠しの感があつたけど懲せず屈せず一心不亂に恰もウイルソン大統領が國際聯盟を何うかして物にしたいと焦つた樣に焦つた一體後になつて聽いた話だが、己れ見たいな圖々しい大膽な男はあの舞踏場始まつて以來だ相な。何故かと云つたら凡そ日曜日に集まる連中は皆我こそは天下の踊手と云つた樣な自信のある連中のみであつて、昨日や今日覺わたばかりの者は第一恥かしくてオメ／＼衆目環視の中へ出られたものぢやないんだ相なそれをも構はず小さい脊の男なら未だしも五尺六寸と云ふ図けた大男が十一文甲高の靴を穿いて獨り舞臺の樣に心得たものだから『ありや一體何者だ』と云ふことになつた。そしたら中野他見男と云ふ漂輕者だと解つた、ハヽアンあの人が左樣ですか、あの人なら遣りかね間敷ことだと、其の事を別に不思議ともしなかつたから、何が幸だか解らない。然し多くの外人は『よくも恥かしくないものだ』と計り時々笑ひこけて居た

水戸烈公 明倫歌集略解　新版 全一冊

本書は名高い水戸烈公が君臣父子夫婦兄弟朋友の五倫を初め國體、文武、治道の分ち古今の名歌を集て國民に供し自然に人心の修養に資せられた……一般讀者に便し普及を希望

神社神道必讀書類　皇典講究所 國學院大學 大日本神祇會 ……

古事記講義　祝詞式講義　日本紀神代講義　職原抄講義　古語拾遺講義　直毘靈講義　古道大意講義　國體論纂　玉だすき　新神社祭式圖解　神社祭原理　調度裝飾衣紋講義　神事諸祭式講義　神社建築圖解　神道婚禮式講義　神道葬儀式講義　神社と信仰　金二十五錢 送料二錢

家庭私祭式典範　歐米人の神道觀　國民一般必讀 善良家庭備品

發行所 皇學書院　東京市麴町區飯田町六ノ廿 振替東京一二九九〇番

特別 母之友　亡兒追憶號　本日出來

一字一淚 追憶 六大讀物

□愛兒の避暑を自ら火葬……小野賢一郎
□亡兒の靈に生きる母の惱……大津恒子
□愛兒の遺骨を抱き八年……大倉桃郎
□男の子二人を失ひし母の悲しみ……神田敏子
□女の子二人を失ひし母の歎き……太田菊子
□愛兒を失ひし親の悲しみ百首……千葉[illegible]村

愛兒を失ひし親の悲しみ

□旅の空で愛兒を失ひて……露子
□同時に二愛兒を失ひて……秋子
□愛兒を三人まで失ひて……豐子
□一夜の中に愛兒を失ひて……貞子
□百五十日足らずで愛兒を……竹子

大附錄 少女洋服型紙　賀物大七八歲から十歲位迄の少女洋服型紙、本文三十二頁大さ色刷の大附錄です。この型紙へあれば、何人でも直ぐお子樣の洋服が出來ます。本文の說明と照合して、可愛いお子樣に服を作つて上げて下さい。

子宮外姙娠で開腹手術……北川夫人
前置胎盤で手術後產褥熱……澁子

母親必讀
胎敎は母の第一の務……下田博士
寄物が影響する惡疾……北博士
子供の叱り方と賞め方……上野學士
下痢と灌腸のかけ方……岡田學士
愛兒の疫痢と看護の記……琴子
疫痢の注意と右批評……吉田學士
長男を救つた酒精療法……山中夫人
育兒問答解答……吉田上野兩學士

東京大阪 小兒病院案內　□兩市內に於ける有名なる小兒科病院に就き、院長の診察日、診察料、往診料入院料等を詳細に調査して御紹介いたしました

長篇小說 慈悲心鳥 菊池寬作　□二宵年の靜子に對する愛の爭闘は遂に爆發しました。二人は駒井氏や靜子の前で、婦人問題や結婚問題に就て論爭しました。それは昔の武士の一騎打の樣に、一上一下火花を散らし、はらはらせずには居られません。

□童話 地の底の兄妹……西條八十
□秘密小說 我子の行方……千葉[illegible]村

特價 五十錢 送料二錢　半年二圓六十錢 一年分 稅共五圓
東京牛込加賀町 婦女界社 (振替二〇二八三)

婦女畫報

負債七十萬圓 零落の底から 春蘇る二條公爵家　五攝家の一として時めいた名門も、先代公爵の不運から零落のドン底に陥り當公爵は十九歲の今日まで獨身で而も一室に蟄居の寂しさ、久しく閉ざされてゐた公爵家にも今回再び春がめぐつて現公爵が華燭の典をあげるに至る迄の經緯を解剖して名門の奧に蟠まる悲劇を描く

◇避暑する代りに……跡見花蹊
◇化粧秘訣 肌膚を美しくする法……藤波芙蓉
◇寢言と夢の話……長濱 繁
口繪 奧村林曉　口繪 小糸源太郎　寫眞畫報……三十六頁
長篇小說 輝く雲 佐藤紅綠　家庭小說 艶星 前田曙山　小說 五月闇 小野美智子

定價七十錢 郵稅二錢　東京 博文館 振替二四〇〇

七月號

◇三人の問題女……關 豐作　大宰相桂公の思ひ者として一代の榮華を誇つたお鯉さん、赤坂安藤夫人は其後どうしたか。田端御殿の女王として美貌と才氣を謳はれた日向夫人、林きむ子さんは今何處に、名門岩倉家を傾けた美妓桃吉姐さんの現在は
◇茶目日記 薔薇の悲しみ……毛利浩堂
◇讀物餘錄 梟の眼 中村博士　◇美食粗食 南博士
◇伊藤博文公夫人の祕話 竹葉 成田　傾斜の一暖妓より起して大勳位公爵夫人となれる彼女が今も尙ほ胸にひめて漏らさぬ秘密をあばく。未だ世に知られぬ哀話です。
心身統一 靈主肉從の新健康法
風流哀話 ちぎれ文 森曉紅
王殿譚窟 罪と復讐 秋庭俊彦
土にまみれて　愛のなやみ　燃ゆる名花

寸鐵

七月號

漫畫附 現代青年我慢競べ 十五畫家合作
◇生活の深化 吉田絃二郎
◇日本外交界の新人物 白眼子
軍備は制限すべきか 尾崎行雄
□私の軍備制限論 川島清治郎
□金錢を以て軍備を論ずる勿れ 犬養毅
□國民皆兵と軍備縮小 千賀鶴太郎
□孤立の日本と軍備 杉森孝次郎
□思想と軍備
◇奇術療治の橫行 醫學博士 遠山椿吉
科學新話 生きた人の不思議力 水野葉舟
疲勞は斷じて恢復せよ 近藤乾郎
露店商人の群 根津閑人
立ん坊の生活 黑天子
半太郎の社會奉仕 一平
足の指の進化 茨城
我が青年の雄飛を待つ南洋
日本のアルプス登山 三峰
夏の旅行と氣象
上京青年の就職 記者
社會諷刺 海と山 生方敏郎
理想鄉を訪ふ 一記者
登山の準備 橫井春野
小說 店主の臨終 服部嘉香
歷史 簡大獅の最期 松浦支州
直江山城守 小松

定價廿錢 郵稅一錢　東京 博文館 振替二四〇〇

佐佐木王潮先生新著 口語文語 こんな手紙でも直ぐに書ける
最新刊
趣味 日用 商用 端書
直ぐ書ける新らしい手紙の泉
現代文道に一大異彩を放てる佐佐木王潮先生が多年の努力に成れる本書は『こんな手紙で』自由自在に直ぐ書けるやう……
成功は先づ手紙より
手紙の泉 自作手紙と其書方 添削券
四六版 五百頁 洋裝 布製
東京京橋新榮町五 振替東京五六四九 手紙研究社
京城本町二 振替京城二五七三 大阪屋號

東京大相撲とサッポロビール ★★

サッポロビール一本付 入場券本日より發賣

京城に於て東京大角力興行中左記特約店にて入場券御買求の御方には入場券一枚につきサッポロビール壹本宛差上げます

桟敷割込券 金貳圓貳拾錢
土間入場券 金壹圓七拾錢

長谷川町 河野商店
本町 龜屋商店
南大門市場 辻本商店
明治町 大塚支店
本町 前田商店
本町 藤田商店
南大門通 藤木商店
同 青木堂
本町 佐藤牧商店
長谷川町 宮田商店
長谷川町 千鳥正宗

開場中は木戸口附近にても發賣致します

濠洲首相ヒューズ氏 同盟續繼 熱心に主張す

【倫敦廿二日發電】英國自治領各首相は皇帝の告辭に對し各演說をなしたり其內濠洲首相ヒューズ氏は『各自治領が英帝國の外交政策に關し有效なる發言權を有するものとせば海底電線の改善は絕對に必要なり又日英同盟が英米戰爭の可能性を絕對に除去するを得ば大いに之が更新に贊成なり』と述べ更に日英同盟は必ずや世界和平の保障たるを疑はずと切言せり

日英同盟と米國 米國同盟更新不干涉

【紐育廿日發電】紐育トリビューン紙は曰く英帝國會議に對する米國の興味は日英同盟改訂の討議に集注す蓋し太平洋に於ける英國自治領の利害は多くは米國に對すると同樣にして而も米國との協力は日本に對する關係と等しく重要なればなりと

【北京廿一日發電】駐米公使施基本氏の情報に依れば同公使は最近國務卿ヒューズ氏との會見に於て國務卿は日英同盟が支那に關する問題を議定するは支那の主權を蔑如するものなれば其繼續を阻止せん事を希望せるも米國としては日英同盟の繼續によりて米國は何等自國の利益を脅かされざるを以て之に干涉する意思なしと言明せりと

同盟更新を憂慮

【北京二十一日發電】支那政府は日英同盟に關する國內の輿論に鑑み駐英公使をはじめ米佛瑞蘭等駐在各公使に對し各國政府の同盟並に支那に對する態度を隨時報告せよと電命せり

英皇儲印度御訪問

【シムラ廿一日發電】英國皇太子殿下は本年の冬印度を御訪問あらせらるべく殿下には十一月孟買に御着の豫定なり

新嘉坡軍港擴張計畫

【倫敦廿一日發電】英帝國會議の討議事項中には新嘉坡の海軍根據地を擴大して太平洋上重要たる軍港たらしめんとの計畫ありと傳へらる

自治領の意思尊重

【倫敦廿日發電】英帝國會議に參加せる一員は曰く『帝國會議は採決法によりて何事も決する事なかるべしタトヒ一名の少數なりとも自治政府の自由意見に反して何等の行爲をも強制し得べき手段なし多數者はタトヒ一人なりとも少數を覊肘すべからず凡ては諒解に依り決すべきのみ』と

陶器工六萬人休業

【倫敦廿一日發電】陶器工六萬人は目下政府の失業手當にて生活し居れり右組合の資金は既に消費し盡され同工業は其の後五週間に亘りて中止され居れり

諾威內閣辭職す

【倫敦十八日發電】クリスチャイナ來電諾威議會は內閣不信案を可決したりハウスフオルデン內閣は辭職せるが多分ブーナル、ストレン氏新內閣を組織すべし

陸兵十五万案成立 平

【華盛頓廿日發電】米國上院陸軍豫算案調査委員は聲明して上院は陸軍兵數を十五萬に輕減せんとする下院の主張に讓步するならんかと云ふ

セ將軍終に隱退か

【浦鹽廿一日電報】セミヨノフは依然共同丸に在りてメルクーロフ政府と睨み合ひカッペリー軍とセ軍と刻々確執を強めつゝありセ軍側は極度の財政難にて活動自由ならず遂に十九日附を以てメ政府に二料として四十萬圓提供せよと申出でメ政府はセミヨノフは今後沿海州の政治に關係せざること等の條件にてセ將軍に四十萬圓を與ふるに決定したる模樣なればセ軍は此の金を得て隱退するの外なかるべしと觀測せられつゝあり

征蒙實行を督促

【北京二十二日發電】征蒙計畫遲々として捗らざる爲參陸省にては第一、張作霖に通電して第一師全部を派遣し綏遠、チャハル討伐せしむる事、第二混成旅の第廿七師をチ、ハル、熱河に傍江に駐派する事、第三曹錕に打電して奉天駐在松花江派遣軍の一部を割き松花江の防備に就かしめ松花江部隊の一部を戰線に出動せしむる事を決議し張曹兩巡閱使に其實行方を通告せり

蒙古軍林西を占領

【北京廿一日發電】某蒙古王の許に達したる情報に依れば林西は蒙匪のため二十日占領せられたりと

廣東軍飛行隊活動

【上海廿二日發電】廣東軍飛行隊の一部は既に梧州方面の戰線に活動を開始せるが廿日陳炯明氏出師と同時に梧州飛行隊は新に肇慶に向け輸送せられたり然れども飛行機を以て梧州の爆擊を開始する事は外國領事館は梧州が開港場たる關係上多分廣東軍に對し或種の警告を發するに至るべし

廣西軍梧州占領說

【上海廿一日發電】廣東政府に關する情報を新聞紙に掲載する事を禁止し其の行動を秘し居れるが既に先月連山は廣西軍の攻擊を受け激戰あり一說には連山、梧州は既に廣西軍に占領せられたりとあり陳炯明は總攻擊令を發し廿日肇慶に向へるが崇留も同地に向へり戰鬪は廿日開始されし筈にて廣西軍は欽廉地方に主力を注ぎ既に同方面を占領せるより陳炯明は梧州方面に廣東軍の主力を注ぎ對抗せんとし自ら戰線に出づるもの、如し

ジョツフル將軍來朝

【巴里電報】諸新聞の報道に依ればジョツフル元帥一行は近く日本に向け出發する筈にて一行は途中英領印度佛領印度支那及支那等の各地を訪問し歸途は米國經由するの豫定なりと

航空條約批准可決

二十二日午前九時宮中に樞密院會議を開き清浦副議長以下各顧問官政府側よりは原首相、內田外相、山梨陸相出席左記御諮詢案を原案可決、正午散會せり(東京電報)
一、國際航空條約批准に關する件

議員行賞 目下調査中

貴衆兩院議員の戰役行賞は目下調査中にて今尙發表に至らざるが貴衆兩院議員にして召集に應ぜず又は開議中一日も出席をせずして議員の職責を盡さゞる者に對しては濫りに行賞し難きを以て愼重に調査を爲し第二回文官行賞と同時に發表すべく多分七月中旬となるべし尙議員に對しては敍勳の御沙汰はなく單に金銀盃を下賜せらるゝ模樣なり

全國在米調査

農商務省は各府縣廳に米穀所有高の統一答申をせしむべく之が經費を明年度豫算に計上して國調的に全國農家一戸每に一枚の答申書を配布し各自收入高を記載せしむることゝなれり又食糧局は第一回買上げの不成功に鑑み第二回は是非多く買上げ先づ現在の在米の確實なる半數字を得んと來る七月一日の現在高の調査は各地方長官、卒先して詳細に取調ぶる樣に米穀法第四條に基き命令を發したり尙食糧局にては買上げに關する各地の相場米穀市場集散狀況各自生產者の買上げに對する不平併せて買入宣傳の爲めに二十一日より調査委員を全國各方面に派したりと

聯合教育會

帝國聯合教育會は廿五日より三日間帝國教育會にて開會することに決せり(東京電報)

關東廳財政難

關東廳に於ける歲計一千五百萬圓の中四百萬圓は一般會計より補給し殘額一千百萬圓は同州租稅並に企業收入により生ずる財源なるが財界悲境のため收入減少し阿片令制定のため百五十萬圓の阿片收入はフイとなるに拘らず一方地方費支辨に依る吏員囑託多數あれば之等は事務統一に不便ある旁漸次國費支辨に移管する事となるが歲入不足は一般會計より補給する外なく明年度豫算編成にて山縣長官は頭を惱まし居れり(東京電報)

兩陛下還幸啓

沼津御用邸に御靜養中なりし天皇皇后兩陛下には豫て仰せ出されし通り廿二日午後四時十六分東京驛御著車還幸啓遊ばされたり(東京電報)

松本副社長辭任

松本滿鐵副社長は正式に辭表を提出せざるも其の辭任は政府筋の諒解を得たるも、如く政府は目下氏の後任者を物色中なりと(日本電報通信)

總督視察 國境極めて靜穩

齋藤總督赤池警務局長一行八名は軍艦三笠にて本日午前六時城津より入港同七時上陸埠頭に官民多數の出迎へを受け徒歩にて府廳に入り直に在住文武高等官代表者七十四名と接見了つて葛城府尹より府政の一班に就き聽取し民間代表四元、道會議員岡本北鮮日報社長等より吉會鐵道、淸津海陸連絡設備等の陳情、請願を聽き取りたる後一行と自動車にて裁判所、鈴木燐寸工場、東海岸漁港、稅關、郵便局其他を視察し正午府廳に引返し官民有志三十名を招待午餐會を開き午後一時出發

羅南へ向へり

羅南地にて接見式ありたる後一泊二十三日會寧視察一泊二十四日自動車にて穩城を視察二十五日朝會寧より淸津に歸り直に乘艦し淸津、雄基の二港を艦上より展望して夫より元山に直航の豫定なるが地方官民は狂喜して歡迎しつゝあり國境の關係より當局の警戒極めて嚴重を極むるも途中平穩なりき(淸津電報)

人生に必要な緊縮期 橫山提理の平壤支廠視察談

大阪砲兵工廠提理橫山中將は平壤兵器支廠の視察を了へ二十二日午後七時二十八分南大門驛發歸阪の途に就きたるが訪問の記者に對し左の如く語る

平壤兵器支廠の視察は今回で二度であるが同廠が大阪の所管に移されてからは初めてである、兵器の製造に就ては各國共に嚴密である、彼の歐洲戰亂の際獨逸が

世界の豫想

しなかつた新武器を多數に戰場に使用したのも一例である、又武器の製造內容を發表する必要もない平壤支廠は現在修繕に過ぎないが一朝有事の際に處する爲め製造可能性は十分に準備されてる筈だ、僕の感じたことか、オゝあるある人生觀だ日本男兒は二十歲になると每年五十萬六十萬と云ふ多數が徵兵檢査といふ人生の一大緊期に逢ふのだ二十歲と云へば人生の變換期で男兒が

此の機會に

於て緊縮するのは堅實なる人生の鍛練の初期で最も緊要のことゝ思ふ、竹が太るのを見給へ最初は節々細やかに段々生長するに從ひ節間が遠くなる此の節は卽ち緊縮である植物にしても人間にしても緊縮のないものは唯徒らにダラ〳〵と生長する許りで脆弱なものである、今朝鮮人の二十歲期の若者を見るに此の緊縮がないので何んとなく

武骨一片の

感じがある、吾々の眼には變つた映じがある、鮮人に徵兵檢査を施行することは別問題として何か之以外に適當の節をつける處の伸びるが如く節をつける處の卽ち緊縮を與へる方法はあるまいか、市町村に青年會の如き組織を以て養成するも可いが尙且つ體化した緊縮法はあるまいか第一內地人壯丁を見よ二十になれば徵兵と云ふものがあると云ふので十五六の時代から心配して待ち、そして合格して兵隊が勤まつて上げて

歸鄕後更に

堅實なる思想を以て人生一代の目的方針を立てるといふ最好の機會がある、鮮人には此の動機がないから如何なものであらうか、卽ち此緊縮が今回視察の感想だ云々

朝鮮訪問は

大藏省書記官中島鐵平氏を議政府に出迎ふ其談に曰く

私がまだ學校に居つた頃(明治三十八年)朝鮮の玄關までのだいた事がある、然し途中病のために引返したから今回の朝鮮訪問は寧ろ最初と云ふが當つてゐる一行は山口、田邊兩屬の三人連れで去二十日朝南大門驛通過一路元山へ直行し今朝同地を出發した、山莊海美の元山は一行の淺室已み難き所であつて冬季の酷寒は之を別とし夏の情趣を味はふには全國稀に見るの好適地だと思ふ

沿線の風景

も實に美しい、禿山ばかりだと豫想してゐたが此通り植林が出來てゐたので爲政者の苦心の程も察せられた、稅關長會議への列席は、我大藏省として最初である從つて同會議に何等かの提議でもするかの如く傳へられてゐるが、吾々のは

芝居見物で

全然聞くだけに止まつてゐる內鮮貿易に對する大藏省の方針…………それは甚だ答辭に窮しむ、先づ關稅の全廢と云ふ事が所謂理想だらうと思つてゐるが朝鮮に關する輸出稅に對しての質問は御尋物だ、二十七日か八日に京城を出發する考へである云々

京城高商改造 着々其緒に就く

京城高商が內容充實を目的として改造に着手せしは本年四月のことであるが爾來着々これが實行に努め松村學務課長が校長事務を取扱ふことゝなりて以來敎授科目の整理敎授時數の增加學生の風紀に一大刷新を加へ第一敎授講師の

選擇に

滿全の注意を拂ひ既に新學期開始當初に於て新進の學者數名を招聘したるが最近また〳〵二三の專門學者を迎ふることに內定し又專修學校敎授丸山法學士を聘して取引所を依囑せしは最近のことで同氏は

今學期

末までに著任九月の新學期より簿記及び商業數學を擔任すべき專任敎授は現函館商業の敎頭たる近藤榮三氏にして同じく商業學を擔任する敎授としては商學士西原峰次郎氏なる由尙其他にも夫れ〳〵交涉中なるが特に學生の士氣を鼓舞し規律を嚴肅にする爲には軍人側に向つて物色し現に一二有力者と交涉しつゝあることなれば近く決定を見るべし殊に別項の通り新任の專任校長が著任したれば

豫期の

實現を見るは遠きにあらざるべし

醫專紛擾未決 廿四日中に解決か

醫專生紛擾に關する學校側の二十二日午後決定を見る筈なりしが父兄代表との交涉は學校側が八九分を讓りたるが尙父兄側代表の提案に僅二三分の條件を附したる爲め確定に至らず依つて代表側が更に二十三日午後協議を凝らした上二分の條件を實行するや否やに依つていよ〳〵確定するとのことなり學校側の二分の條件と云ふは

父兄側代表

の提案たる停學生を無條件に復校せしめられたしとの申出でに對し退學處分を受けたる者には假に復校を許し改悛の實狀を認めたる上完全に復校せしむるに付學生より校長に對し今後感情上の問題を以て再び校規を亂すが如き行動は致さずとの一應の誓ひを徵せとの一事である學校既に七八分の讓步をなし

寬大の處置

に出でたるなれば僅二三分の爲めに學生側が異論を挾む筈はないと觀測し得ればいよ〳〵二十四日中には目出度く解決がついて遲くも來週月曜日からは一般に授業を受くることゝなるべしと

滿鐵總會見物 (上)

東京支局 一記者

▲雨か風か、此間日本郵船の總會もどこに、何うせ是も血腥い一幕を見せねば納まるまいとの取沙汰に十八日の滿鐵總會は押しかけた五百餘名の株主に、傍聽の新聞通信社員が百餘名、近頃にない事々しい有樣だつた實業の鐵道協會の玄關には私服の嚴めしいのが眼を光らして居るのも物々しい。

▲初め大株主が協議會を開いて協定をするから開會は四時過ぎになるなど、傳ふるものもあつたが、定刻の二時になると、早川新社長、フロックに白胴衣金線眼鏡といふ扮裝で、下膨れの顏を座長席に現し、松本新副社長、久保、中川兩理事に對して議事席に川上、小山、大橋、馬越と實業界の巨頭連が白髮を並べたところは、矢張り何と言つても『東洋一』の句ひがする。

▲早川社長の就任の挨拶は『赤誠を傾注して此の重大なる任務を達成するに努力す』と言ひ『事業界の沈衰期に際し至大の困難に遭遇するを豫期するも、社內の綱紀を振肅し人心を一新し能率を增進して營業上の利益を擧げん』と抱負を述べ『但し當會社は單に營利を目的とするものにあらず、日支共同の利益、世界の利益の爲めに存在するものなれば』と大きく結んで、中華民國や亞米利加あたりに遂露の屆きさうなところを並べたのは、此新社長の新社長たるところでもあらう乎。

▲財界不況にも係はらず前期に比して純益三百萬圓を增加した爲めに政府納付金、株主配當も從つて增加した次第を述べ『之を報告するは特に欣幸とするところなり』で挨拶を切ると代り合ひまして監事の報告に三十四銀行の小山健三翁が立ち上る

▲先づ以て監事會を開いて新重役に監事より要求した三點、卽ち第一、每月監事會を開き社務の報告を求むる事第二、監事會の調査機關として專屬社員を置く事第三、會社の權利義務に關し理事會が重大なる決議を爲したる時は執行前に之を監事會に報告する事に就き新社長は悅んで之を容れたから今後は社業監査の上に遺漏が尠くなるだらうと監事は優なき株主の喚聲の無い中に先手を一本打つて置いて、扨て、塔連炭鑛の件に就ては特別念入りに精査を遂げたが別に不都合は無いものと思ふと斷言する。と待つてましたとばかり、彼方でも此方でも一言無かる可からざる株主連議長‼議長‼を連呼する。

▲今回の告發者たる憲政會院外團の一人として知られた樞部完懲氏が立つて塔連炭鑛、滿洲丸事件電化工業問題と續けざまに呼び掛けて此際當事者は國民の疑惑を解くために徹底せる說明をしなければ不可ない、此の財產目錄、貸借對照表、利益分配案を承認するかせぬかはその後のことだと見得を切ると贊成々々と場內が沸き立つ、それは大事と許り一株主が起つて質問は議題を片付けてから緩くり爲やうぢやないかと提議すると『ノウ〳〵』『御用演說默れッ』で手が付けられない。そこで商法の權威副社長の松本博士が政府委員とあつて說明すべくやおら椅子を離れる。

林少將赴任所感 新任旅團長

新任第卅九旅團長林二郎少將は家族同伴赴任の途廿三日朝聯絡船新羅丸にて釜山に上陸荒井旅館に入り休憩し十一時發列車にて北行せるが同氏は同旅館に於て語つて曰く『西伯利は結局撤兵するに至るべく之は外國側の希望である又實際は帝國も撤兵をして其の軍隊を以て朝鮮領土內を堅めた方が得策であらう而して私は二ヶ年も滿洲に居た事はあるが鮮內の事情は少しも知りませんので夫れで勤まるかどうか未だ一度も師團長に會ませんから不明であります又目下浦鹽に居る問題のセミヨノフ將軍は多少金塊を持つて居るが同將軍が先達て旅順に亡命をした時に部下の將校等と共に日夜宴會などをして遊んで居たとの事であるが今は貯へも餘りありませんやうで今後は新に財源を造りて部下に高い給料でも支給して置かなければ將共產黨に走つて行き將軍も沒落する』(釜山特電)

申告を怠らば 住宅申込は無效

京城府營住宅四十戸に對する本

稅關長會議 廿四日より開催

稅關長會議は廿四、廿五、廿六の三日間總督府第二會議室に於て開催せらるべく稅率定率法の改正、內鮮稅統一其他に就き打合を爲すべく內地よりは古山門司稅關長、中島書記官の兩氏同會列席の爲め入城せり

來鮮所感 中島大藏省書記官談

來る二十四日總督府第二會議室に於て開催せらるべき全鮮稅關長會議列席の爲め二十一日夜元山方面より入城せる大

京城府內電話

京城府內(龍山を除く)に於る電話分布狀況を聞くに內地人側五戸半人員二十二人鮮人側五十九戸二百八十三人外人側九戸三十八人に付各電話機一個を所有せる割合なるべく平均十六戸六十九人に對し一個の割合に當る由

鮮鐵中旬成績

本月中旬に於ける朝鮮線運輸業績を聞くに夏枯期に際し一般貨物の減少を來たすは每年の例なるが本年の米豆の取引閑散たるものなく唯安東及新義州發の木材相常に荷動きありたるを數ふるのみ他の

一般貨物は

依然閑散を呈し旅客交通前旬に比し概して不振を免れず而して此の成績を鮮鐵に於て始めて財界不況の影響を受けたる昨年同期のそれに比較すれば數量收入共に幾分の增加に當れり統計左の如し

乘客人員	三十一萬三千九百十六	人前比二萬六千八百三十三人增
客車收入	二十八萬七千六百四十九	同一千七百八十五圓減
貨物噸數	七萬八千六百三十七噸	同六千五百一噸增
貨車收入	二十三萬八千四百八十二	同一萬四千百五十八圓增
一日一哩收入	四十九圓二十九錢	同二十一錢增

寄生虫卵檢 成績

警務局衞生課囑託 井野場象次郎

大正三年中阿峴里、京城、龍山公州の四屠場に於て屠畜檢査に從事したる際居牛に二一パーセント居豚に三パーセント囊虫の寄生しあるを實驗し內外其の例を見ざる大多數なるに一驚せり而して是と連關して肉食より來る人體條蟲の寄生數を知らんと欲し之が實査の機會を待つこと茲に多年なり然るに大正九年『コレラ』豫防の爲慶尙南道南海郡彌助里臨時海港檢疫所に出張中此の機會を利用し從來採便に困難ありと稱せられたる常時海上生活一百人の檢便を行ひ

寄生虫卵の

所有者を易々として探索することを得其の內無鉤條蟲卵を有するもの六パーセントあるを實査せり亦今回京畿道警察部の『コレラ』豫防の爲大正九年京城府內に於ける流行地たる東大門警察署管內忠信洞及龍山警察署內二村洞住民に對し便を行ふに當り

此の機會を

以て京城府の如き屠畜檢査の行はるゝ都市の住民に幾何程の條蟲の寄生あるや實査せんと欲し京畿道技術員が保菌者檢査に使用したる殘餘にして將に燒却すべき糞便一百人分を乞ひ受け六月十一日(土曜)及十二日(日曜)の休暇の利用し寄生蟲卵を檢索したるに條蟲卵を有する者無鉤條蟲、七有鉤條蟲一、廣節裂頭條蟲二にして檢便一百人中十人の條蟲病患者を有する割合なりとす而して其の獸肉を食する爲發生する所の條蟲寄生は八パーセントを占む是れ

屠畜檢査を

實施せる、都市に於て此の如し況んや屠畜檢査の徹底せざる地方に於ては條蟲患者の一層多數なるは想像に難からざるなり又今回の寄生蟲卵の檢索は獨り肉食衞生上の問題に限らず廣く一般保健衞生の見地より之を論ずるときは此の檢便を行ひたる兩部落は南山を隔て、距離僅に一里內外に過ぎずして斯寄生蟲卵の所有者に著しき差異あるは蓋し地勢上の關係に由るものなるべし卽ち忠信洞は東大門に接せる北方の高地及緩斜面の

乾燥地域を

占め二村洞は漢江沿岸にして漢江通と元町との中間に位し瓦斯『タンク』の存在する所の低濕の土地一帶なりとす故に地勢の如何は寄生蟲の發生に關係を有し又寄生蟲の發生は大に吾人の健康を支配する者なるを以て本實査は唯屠畜檢査上に於ける人體條虫の連關を知るに止まらず公衆衞生上の參考となるべきを信じ不文を顧みず茲に發表する所以なり。

分隊長更迭

憲兵分隊長左の如く發表ありたり(京城電報)

羅南憲兵隊分隊長 憲兵大尉 栗野 喬
補京城憲兵分隊長

成興憲兵隊分隊長 憲兵中尉 五十嵐 翠
補羅南憲兵分隊長

朝鮮司令部附被免 憲兵大尉 野呂 匡
補成興憲兵分隊長

辭令

總督府道事務官 木島 駒蔵
任平安北道財務部長(五等)

醫師試驗執行

本年九月二十六日より京城醫學專門學校內に於て醫師試驗を受けむとする者は八月三十一日迄に願書に添付書類及寫眞を總督府衞生課へ差出すべしと

齒科醫試驗

本年九月十三日より京城醫學專門學校內に於て齒科醫試驗施行さるゝ筈なるが試驗を受けんとする者は八月廿日迄に願書及添付書類寫眞を總督府衞生課に提出すべし

京大學生有志蹶起

京都帝國大學有志學生は對支事件賠償金は之れを中華民國留學生學費に補用せん事を希望すとの決議を爲し朝鮮各方面に飛檄して目下の運成に力めつゝあり

教育關係者茶話會

京城教育關係者茶話會は六月二十五日午後より南米倉町京城俱樂部に於て新舊以の歡迎を兼ね地久節祝賀會開催すべしと

阪本副社長動靜

阪本日本赤十字副社長は廿一日午前飯田書記大橋主幹を從へ朝鮮神社に參拜し次で總督府軍司令部衞戍病院を入訪し午後昌德宮に伺候し市內各所を訪問二十四日は赤十字支部景福宮博物館等を巡訪すべし因に阪本氏は二十四日午前十時南大門發列車にて南行の筈なり

阪本副社長招宴

今野日本赤十字朝鮮本部長は二十二日午後七時より總督官邸に滯在中の阪本副社長以下各赤十字社關係者の招宴を開けるが盛會を極めたり

新任高商專任校長

京城高商專任校長は久しく物色中の處いよ〳〵山口高等商業學校敎頭鈴木孫彦氏其の選に當り去る十四日著任二十二日正式の辭令を受領せり氏は靜岡縣の人にして明治十一年の生れなれば本年四十三歲出身學校は東京高等商業學校三十二年の卒業生なり爾來三重縣四日市商業學校を振出しに熊本商業學校長となり明治四十二年に山口高等商業學校敎授となり交通海運鐵道及商用算術を分擔せし由當校に於ても校長の職を執る傍一週四五時間の豫定にて交通學を敎授するか。

このこと學校內容の充實進展に就ては幾多の抱負を持てるも未だ就任早々のことなれば具體的の發表は出來ずとのことなり氏は大正七年から八年に掛けて二箇年間英米佛に留學を命ぜられ新進の知識を有すと

●故佐々氏墓地植樹 熊本の名士故佐々克堂氏の墓地は客年十一日京都より熊本市外黑髮村字小峯に移葬されたるが井芹經平氏外十五名の發起にて先生を永遠に追慕し墓地の莊嚴幽邃を期する爲め地面を買收し樹木を植栽し尙道路を開修する等千六百餘圓の費用を要するを以て之を先生と特別の緣故ありしものより醵金することゝなれり緣故者にして醵金希望の人士は來る七月五日迄に京城仁寺洞李埛公邸事務所鶴木末喜又は京城日報社內中村健太郎宛申込まれたしと

●府內小學校長會議 京城府小學校長は廿三日龍山小學校內に事務打合會議を開き府よりは齋藤府尹知覺學務主任等出席せり

●遞信事務研究會 京城郵便局にては二十三日午後一時より同局樓上會議室に於て事務改良研究會を開催せり

本社參觀

目下地方改良講習會に出席の爲め滯京中なる各道郡守五十餘名は二十二日午後三時半本社を來訪新聞製作狀況を視察したり

人事消息

▲平澤大佐(新任步八〇聯隊長) 二十三日朝裡山發赴任
▲中島大藏書記官 稅關長會議列席の爲め廿二日夜入城朝鮮ホテルへ
▲西田、山口大藏省屬 同上
▲細中桑汀氏(元朝鮮新聞地方部長) 今般仁川新報編輯長として入社したり
▲西田常三郞氏(元山每日新報社長) 北鮮記者團及實業家の三共に敎賀其他內地各方面の視察を遂げ廿二日夜入城山本旅館投宿廿四日朝歸元
▲釜瀨富太氏(鎭南浦稅關長) 二十三日朝入城浦尾へ
▲松井房次郞氏(釜山稅關長) 同上
▲宮崎又次郞氏(元山稅關長) 同上 天眞樓へ
▲中野太三郞氏(平南財務部長) 同上
▲大塚海軍少將 廿三日夜平壤より入城巴城館へ
▲林二郞氏(平壤三九旅團長) 廿三日夜入城巴城館へ
▲松村內務省參事官 廿四日入城朝鮮ホテルへ
▲木島武司氏(實業家) 同上
▲守田守藏氏(法學士) 今回京城所檢辯護士から平壤地方法院檢事に轉任したる同氏は廿四日夜赴任の筈

寸壁

▲支那漫遊の途にある小室翠雲畫伯は去る廿日奉天で張將軍に會見し左の一詩を張將軍に呈したところ張氏は大に悅つに入つたとのことだ ▲茫々禹域幾英雄。大帥名馳西復東。相見溫乎談笑裏。使人不覺坐春風。▲京龍間の電車賃統一問題が下火になつたかと思へば電燈料問題が又火の手をあげた▲京城の電燈が內地の電燈に比し五割も高いばかりでなく風雨の際は故障が多く需要者の迷惑一方ならぬことである▲此の際會社側もチト注意したらドンナものか。

新文明表現 外國館大盛觀

[illegible]の刺戟衝動に依つて案出された[illegible]段を講ずる筈で今から各本國に[illegible]尨大なる規模を有し赤斯の如き[illegible]充實味を盛らんとするは殆ど空[illegible]前の事と[illegible]

私設陳列館が

其建築[illegible]既に實施設計を終り廿五日より[illegible]

[illegible]部五十坪▲瑞西▲バン時計會社五十坪▲加奈陀領事館百五十坪▲[illegible]商會五十坪▲自動車會社聯合[illegible]▲[illegible]館五百坪▲[illegible]館七百坪▲[illegible]館千五百坪▲[illegible]百坪▲北海道館三百[illegible]▲樺太館[illegible]五十坪▲滿洲館二百[illegible]▲朝鮮館[illegible]二百坪▲[illegible]

[illegible]を距る約十二里の地點[illegible]附近に根據せる東勝の準[illegible]係上流言蜚語百出し未だ民心の安定を見ず[illegible]突出し滿洲及び支那大陸に氣候低く其間[illegible]

[illegible]後閣に備へられた、▲二年の任期を終へて打寛ぐ暇は[illegible]るが新段[illegible]の噂を聞き込んでは明日の[illegible]にもう胸[illegible]ろかすのは一樣に御互サマのがある[illegible]る、其の一隅に老成村の署名があつて得意氣に揺れた都々逸がある
[illegible]見合した、▲吉松府尹の[illegible]は仁川でも有名で藝者仲居に至る迄よく知つ[illegible]既に誰もが其爲めに當つて豫期して居る、▲然るに豫期しない處に時々拾[illegible]例に依つて府尹は來賓を代表して謝辭を述べた『來るべき日の角鹿場裡に名譽の月桂冠を得ら[illegible]擧を鹿の角とは耳寄りだ、角鹿場裡は正に新熟語であるとサモ大きな拾物した樣に呟いてゐた
[illegible]氏の來遊を[illegible]大連同[illegible]主催滿日社後援の下に十九日正午より市內西公園醉月に於て歡[illegible]八段溝呂木七段の指導手合せ[illegible]あり午後二時より同好者の競技に移り互に火花を散らして決戰[illegible]▲[illegible]三勝[illegible]角田、[illegible]河野[illegible]天）森下（旅順）市場、長岡、近田、竹內、臨田、村田、田中諸方、田原の諸君[illegible]干餘貫なりし

連絡船乘客

（廿二日夕[illegible]丸上陸者）[illegible]小山光劍、[illegible]花野[illegible]太郎、佐々木和三郎、內[illegible]二等（二二名）三等（九五名）

木浦縱論　木浦と群山（二）

全南支局　翠山生

余をして忌憚なく言はしむれば湖南線全通當時木浦の商人は沿線の商圏展開され附近の利權閉鎖されたるに拘らず群山及沿線に對して進撃的態度に出でざるのみならず防禦の計をも講ぜず否久しき間の鎖國主義の下に人は太平の歡樂に馴れて武陵桃源の夢を貪り聽で湖南線開通といふ一大警鐘と共に敵の打ち出す彈丸に始めて長夜の夢を破られアヨく～と立ち騷ぐ頃は時機既に遲く其時は最早群山の爲めに機先を制せられ今更焦慮煩悶するも如何とも爲す能はざるに至れり

果然群山の商勢は其の後滔天の勢ひを以て木浦の商勢範圍を侵略し米は勿論輸移入諸雜貨に於ても長城松汀里を超へ羅州榮山浦に及び更に金、侵略の手を伸ばさんとする形勢を示すに至れり木浦の商人が今に於て群山を敵視し之が商勢を振興せしめんとするも木浦商人にして非常なる反省と非常なる努力を費やさざる限り到底不可能に了るべきは言ふ迄もなき所なり

されど木浦の商人は今日外敵に當るの前先づ內面的反省を爲し能く時勢を諒解すると共に其の時勢に立脚して奮鬪努力するを要す此の事は不日稿を改めて論ずることゝせん要するに此の內面的反省は目下木浦に於ける焦眉の急にして又木浦に取りて重大要項の一たらずんば非ず

斯く言へばとて湖南線全通當時木浦人士は悉く眠れるに非ず中には先發後榮の士なきに非ず余の友人現木浦新報主幹長野虎太郎君の如きは湖南線全通と同時に群山に乘り込み早くも支局を設置せり當時群山にありたる余は同業の立場上直覺的に早晩此擧に出づべしとは信じ居りしも餘りに其の機敏さに實は一驚を喫したる程なりき同支局は其の後或る事情の爲め閉鎖の餘儀なきに立ち到りたるも而も其の間群山の人士は敵に備ふるの謂を以て又は他山の石として參考に資すべき謂を以て木浦新報を講讀し爲に他の群小新聞をして幾分窮行の鈍狀を來さしめたるものあり

されど大體に於て當時群山は活躍し木浦は醉生夢死の境にありたるは爭ふべからざる事實にして今日木浦の商人が噬臍の悔を見るの偶然に非ざるを知るべし而して木浦商業會議所が遲蒔ながら木浦の商勢を振興せしめんが爲め會員總會を開き目下委員に附託して之が振興策を討究しつゝあるは木浦の爲め大に多とし諒とする所なり

道義頽廢の証左
不正事件續發す
會計檢査院　木村第一課長の談

【平壤】會計檢査院第二部第一課長木村精一氏は部員二名を隨へ去五月十九日東京を出發し支那各地に於ける駐屯軍其他の會計檢査を行ひ二十日平壤を通過し歸東の途に就けるが氏は訪問の記者に語つて曰く今度の會計檢査では大した不正事件も發見しなかつたが北部支那の某地の駐屯軍で一計手が四千圓足らずの官金を費消してゐたのを發見した兎も角も夫々辨償をさせて處分濟みとなつたので國庫に損害を與へなかつた大體に於て近頃はかうした官金費消事件が逐年殖ゑて行く傾向があるのは誠に慨嘆すべき事實である勿論人の見方に依つて如何樣にも解釋さるゝ譯で豫算の膨脹に伴ひ之が取扱をする處の人員も增加し從つて不正漢を增したとも云へるであらう然し一般に人心に弛みを生じて來たといふ事は具眼者の士の夙に認むる處であらう此點に就ては監督を嚴重にする事も必要であるが支那の如き外國の地に於てかゝる弊害を少くする爲には獨身者をして出納事務を司らしむる如きは避くる必要があらうと信ずる云々

六十萬の民團債
若し出來上つたら何に使ふつもりか

【安東縣】本年の通常民會に於て其議員が提唱した民團債六十萬圓を借りると云ふ事は其後何等具體案として發表された事を聞かぬが近頃青年實業家を以て組織せられて居る白成會の研究となり、過日料亭由良之助で開かれた六月例會の席上には

種々な議論 が出た相である、是が即ち獲らぬ狸の皮算用と云ふべきものであらうが外に問題のない安東縣としては一寸面白い研究問題かも知れぬ

債とか町村債とかを起す場合は例へば水害、火災の復舊工事だとか、或は水利事業とか上下水の設備と云ふ樣な、差迫つた問題に餘儀なくされて初めて

其の相談が 持上り種々討議したり研究されたりして其の後市債なり町村債なるものが成立するのであるが安東縣の民團債は若し民團債が出來たら何に使用したら好いものだらうかと云ふ吞氣な民團債だから甚だ面白い、而し其の民團債に對して行政委員諸昆其他の行政委員には夫々焦眉の急があつて民團債を起すと云ふ

腹案はある のかも知れない、元來安東の今日の立場としては種々施設せねば濟まされぬ必要の事業は澤山ある、多年の懸案である下水溝である設備、共同墓地の新設、住宅拂底の緩和策としては五六十萬圓の外債でも起して十五圓乃至四五十圓の家賃で貸される貸屋を造る事も必要な事である市場の改造、移轉塵芥棄場の

積極的施設 避病院の建設、高等女學校の創立曰く何が、曰く何殆ど數へ切れない問題はあるが差し當り急を告げて居る行政機關の統一問題、即ち民團役所を廢散して滿鐵の地方事務所に合併すると云ふ樣な問題は案外當局の方には進んで居るらしい此の問題が解決もせぬ前に六十萬圓の民團債を起してどうしようとするのか、其

六十萬圓の 民團債を安東市中にブチ蒔いて萎微沈滯した今日の市況に幾分の活氣を呈せしめようとするかそれも或は窮餘の一策としては惡くはあるまいが、若し其の通りの計畫ならば居留民は愼重な態度で研究してかゝらねばなるまいよし住宅拂底の今日民團債によりて五六十萬圓の建築をしてそれに住宅の緩和を圖るとするならば其の

主旨たるや 大に宜しい草原もなくなり、不衞生的なバラックもよくなり、何かと非常に都合はよくなるが其の敗を如何にして低廉に得らるゝかが問題である、愈山のものとなるか川のものとなるか、兎まれ角にまれ六十萬圓の民團債は眉に唾ものであらねばならぬ

蠶繭

忠北出廻旺盛

【清州】忠清北道春繭は本月十二三日頃より出廻の時期となり南部五郡は京城朝鮮製絲會社に北部五郡は大邱小口組に落札し目下各郡共出廻り頗る盛況にして各郡販賣豫想高は約四千石なり清州郡に於ける生繭の日々取引價格を見るに特等一貫匁七圓八十錢普通六圓內外なり本年は大體に於て氣候適順なるを以て各地を通じて豐作なり加ふるに販賣價格は豫想以上に高價なるを以て各養蠶業は寧々として爭ひて郡農會に持來販賣を託しつゝある盛況なり

平澤の春蠶繭
京城製糸場引受く

【平澤】平澤地方に於ける本年度春蠶は概して成績良好なりしが、昨今郡內新繭の出廻りあり振威郡蠶業組合に於ては組合員產繭は全部共同販賣に附する事となれるも價格の關係上全部京畿道恩賜授產場京城製絲場が之を引受をなすに決し來る廿五日定例市日を第一回販賣日とし、同月末第二回の販賣をなし全部を終了さる、豫定なりと、因に產繭は郡當局に於て格付をなし送附と共に該製絲場より送金すと

露國義勇艦隊
浦潮航路復舊

【淸津】一昨年浦鹽貿易の極めて旺盛だつた當時は大阪商船の命令航路以外に、神戶の東和汽船も露國の義勇艦隊も共に定期航路を開始したが昨年三月以來露國貿易の沈滯と共に商船の鳳山丸の外は皆廢航して仕舞つたるに最近に至り大連の金建問題から支那人との貿易取引が多く浦鹽にて契約輸送さる、傾向を生じ來れる爲め耐外船に於て同港に廻航し來るもの續出、露勇艦隊にても近く此の航路を復活する筈である。

有望な蟹の罐詰
雄基で製造する

【淸津】咸北は由來水產製造業不振なるが今回雄基港に蟹の罐詰製造所が出來五月初めて內地に移出されたが受檢數は六十打、品質良好にして賣行盛んなれば漸次製造高を增し且つ蟹以外の魚介にも手を擴げる筈

驅蠅消毒決行
全州は二十八日

【全州】全州警察署及び全州面にては時候柄惡疫を未然に防ぐ目的にて人間の仇敵蠅を撲滅せよと絕叫し試みに五月一日に發生したる蠅族は九月末には實に十五億五千五百萬疋に蕃殖するが如き恐る可き惡魔であるこの惡魔の手に依つて有ゆる傳染病病菌の仲介者となるが故に先づ傳染病を豫防せんとならば憎むべき蠅族を全滅せよと言ふので來る二十八日を期し全州四千戶に對し十二班の消毒隊を各町部所を定め蠅發生箇所に一齊消毒を行ふことになつたが之に對し全州市民一般は一戶に必ず石油四合瓶一本宛を備へ置かれたしと詳細を盡したる宣傳ビラ五千枚を自動車にて市街隈なく撒布する筈

仁川公會堂工事

【仁川】仁川公會堂移轉建築は既に土工を終へ愈基礎工事に着手せるが現在の倶樂部建物移轉に就ては相澤土木事務所に依囑工事設計出來二十二日午後一時より府廳に於て之に基く相談會を開き議するところありたり

同情の涙
悲慘な遺族の爲に　寄附興行

（仁川）去る十七日酒の上の喧嘩から過まつて刺殺された仁川花町二丁目左官職重枝辰次郎は五人の子供を殘し而も妻女は目下姙娠七ヶ月といふ悲慘の極にあり附近の者も見るに忍びず知人同職は其の善後策に就て苦心して居る事は當時本紙に報道の通りであるが仁川眞町杉本氏發起となり目下歌舞伎座に開演中の吉田小奈良丸の興行を廿三四兩日特に日延し市中一般の同情者に入場券を配附して慈善的寄附興行をする事となり其の得たる利益を遺族の慰藉救助に充つる筈で慘劇に對する市內の評判と共に同情翕然として寬まり非常の人氣を示して居る

コレラ豫防の宣傳
船舶の消毒をも嚴重に
豫防注射が第一に　生水生物食ぬやう
『もしくく龜よ』の替へ歌を印刷したビラを限なく配布する

【釜山】今年の虎疫流行の魁として神奈川縣屠鵜に一名發生以來漸次西下して山口縣に疑似患者が發見してからは朝鮮當局側も大に驚き最も虎疫の流行する慶南地方に注射液二萬人分を配布して

一大豫防 を實施する事になつたので釜山水陸兩署にてを行ひ又出入船舶も嚴重なる豫防消毒を爲す筈であるが其れに又個人衞生思想の普及を目的として豫防宣傳及び數萬枚の宣傳唱歌を

內鮮兩語 にで印刷したるビラを道內隅なく配布する事になつた其の唱歌は『モシく龜よ』の替へ歌である

◎

モシく〳〵　母樣々々よ
病氣の中でコレラほど
ほんとに恐いものはない
どうして斯麼に恐いだらう

◎

ナントおつしやる太郎さん
そんなにコレラが恐いなら
それさへまもれば大丈夫
油斷と横着するが爲め
アレく〳〵〳〵　彼樣に

◎

忽ちコレラにとりつかれ
トンコロく〳〵トンコロロ
それならしやすい母樣よ
今すぐ注射をいたします

水路調査部長來

【新義州】鴨綠江水路調査部長海軍少將大塚助次郎氏は小川中佐萩原少佐を隨へ十九日來新目下滯在中なり

金融理事長任命

【義州】平安北道金融組合聯合會理事藤井朝長氏は今回同理事長に任命、木島財務部長の兼擬は之れ解かれたり

農事獎勵會總會

【平澤】振威郡農事獎勵會に於ては二十一日午後一時より同郡廳に於て定期總會を開き大正九年度に於ける事業並に歲入歲出報告を全部承認し十年度事業計畫を可決散會せり因に表彰されし篤農家の氏名左の如し

梧城面新里金錦協、浦外面吉里李敏和、丙南面倂前里李成烈、浦升面晩湖里趙吉九、玄德面新旺里柳恭沼、英幹面頭里小島興城、玄德面黃山里柳根南、梧城面稻城里徐相哲、浦外面谷里崔敏植、靑北面德岾里李在俊

地方集會

◎福岡利吉氏寄附（仁川）　仁川券番組合長福岡利吉氏は過般舉行したる該券番組合の素人芝居の打揚げ勘定中から金五十圓を公會堂費金五十圓を防疫費に夫々寄附した

◎野田氏送別宴　仁川稅務署港更野田重彦氏は仁川在任既に十五年の久しきに及せるが今回臺灣總督府へ出向を命ぜられ臺北稅關に赴任する事となり廿三日出發の筈なるを以て鹿兒島縣人會並に有志數十名は廿日午後七時東洋軒に於て盛大なる送別の宴を催ふせり（仁川）

◎淺田檢事正歡迎會　公州地方法院檢事正淺田穎氏は六月二十一日大田支廳の初度事務視察として來田したるを以て官民の重なるものは同夜富士家に歡迎宴會を開きたり（公州）

◎基督敎講演會　日本組合京城基督教會より長谷川牧師及同會執事竹內錄之助氏十七日來春したるを機とし春川基督教信徒有志諸氏主催にて同日午後八時半春川物產陳列場樓上に於て同兩氏講演會を催したり、拍手喝采の裏にて散會せり尙右兩人共翌日歸京せられたり（春川）

地方人事

▲大塚海軍少將（海軍省水路部長）　來壤中の處二十二日鎭南浦を經て歸城せられたり（平壤）
▲山縣悌三郎氏（總督府教育調査委員）　廿二日平壤より義州へ（平壤）
▲福島圓一郎氏（平安南道財務部長）　出府中の處廿一日夜歸任（平壤）
▲平井三男氏（平南內務部長）　二十一日鎭南浦へ二十二日歸任（平壤）
▲加藤定吉氏（代議士）　二十一日の急行にて內地へ（大連）
▲小野二郎氏（鮮銀京城支店長）　二十日朝來連（大連）
▲吉野小一郎氏（代議士）　二十一日奉天より來連（大連）
▲岸本新任慶北警務局長　二十二日哈爾賓丸にて着港（大連）
▲慶南同內務局長　二十五日着南丸にて着任（大連）
▲的場澤一氏（安城警察署長）　京畿道警務部に於て開催する署長會議に參列の爲め本月二十一日午前十一時自動車にて上城（安城）

月尾島公園計畫（三）

林學博士　田村剛一氏談

仁川府は水陸の交通至便にして陸は京城と四五十分間の距離にあり又開城水原等の大都市よりも極めて短時間にして達せらる、更に範圍を擴大するならば殆ど全鮮の中心に位し且奉天北京等とも頗る便利に交通し得內地の長崎門司神戶橫濱とは汽船の便が最も宜しい、大連青島上海等とも又水陸兩樣の交通の便を有つて居る依つて仁川府は先づ位置に於て頗る滿足なることは一見して知らる處である

次に仁川の氣候は朝鮮半島の特色として雨量少く而も之に最も接近する京城と比較すれば夏は涼しく冬は暖かである、故に遊覽地の氣候としては頗る可なるものである殊に本公園地は全然陸地を離れた海島であるから夏の涼味に至つては殆ど別天地の感がある、更に仁川府は丘陵地により海を控へ全市を舉げて公園たらざるはない殊に公園地は海上に浮ぶ比較的急峻なる島であつて懸崖、砂濱森林原野等風景の變化に富む

その山は三百五十尺の高さであつて登攀に頗る適するのである面積は總て一七八〇〇〇坪で約六十町歩を占め市外公園地としては最も手頃である、その海岸を一周する道路の如きは特に散步に適する恰好の距離であるのみならずその島たる事は甚だしく遊覽客の好奇心を惹くものであつて釣魚、潮干狩、船遊、海水浴並に摘草等殆ど四季の娛樂を絕つ事がない人若しその山頂に登つて遠山近水を眺望するならば其風光の雄大にして變化に富めるに西人をして世界の公園と嘆賞せしめた瀨戶內海の風光を讃岐屋島の頂上より望むだものと彷彿たるものがあるに一驚しないものは無からう而して島は近年長き堤防によつて市街地と連絡せられ車馬は優に市街地と島とを往來するに至るであらう最後に月尾島は花房公使其他の史蹟に就て追想磐かのものがある

斯して月尾島は公園要素に缺けた處がない併も何れもその質に於て優秀なるものである若し相當の施設をなして大規模に經營するならば遙かに東洋の樂園と許された青島の公園計畫をして顏色ながらしむる事も敢て至難ではなからう、而して之が計畫はその自然の特長を發揮し更に仁川無類の新施設として遊覽道路、水族館、大浴場、野外劇場、大花樹林等を經營して一日乃至數日間の遊覽に適せしめるを理想とする

第一回　平壤盲人慰安會

會期　七月三日午後一時
場所　平壤公會堂
餘興　朝鮮音樂　妓生出演其他
主催　京城日報社平壤支局　每日申報社平南支局
後援　愛國婦人會平南支部　同　平壤委員部

御禮

小生儀多年仁川在任中は公私共深甚の御厚情を辱ふし奉深謝候　今回臺灣總督府へ出向を命ぜられ候に就ては一々拜趨御挨拶申述ぶべく筈の處行李匆々の際其意不得失禮の段何卒御赦被下度候
尙廿三日出發に際しては態々御見送りを辱うし難有奉存候
乍略儀以紙上御禮申述度如斯御座候

大正十年六月二十四日
野田重彦　敬具

外科　皮膚科　瀬戸醫院
（診察夜九時迄）（電二四九八番）
京城旭町二丁目（旭三丁目）
醫學士　瀬戸潔

己成服五分引提供
六月二十日ヨリ三拾日迄
お待兼ねの　○丁子屋　夏服大賣出!!
是非お求め給へ　○國益の爲め
スタイル嶄新　○併て　價格低廉
品の選擇は　○現物を御覽の上
御越し遊はせ　○おヒヤカシ歡迎　丁子屋へ
丁子屋洋服店

脚氣新劑　オリザニン
オリザニンは抗脚氣ヴィタミン製劑にして實驗上脚氣の治療及豫防に確效あるを知られ多數醫家の賞用する所となる晩近醫界に於ける脚氣の病理は將にヴィタミン缺乏症に歸着せんとし一層評價を高めつゝあり。
說明書あり、御申越次第進呈す。
オリザニンには液劑、錠劑新劑、粉末及錠劑の四種あり、各地有名藥舖にて販賣す。品切の節は直接本會社へ御申越を乞ふ。
東京室町　三共株式會社　出張所（大阪淡路町　臺北府後街）

當籤三萬圓の類ない特典
アッ!!當ッタ　トテフ刹那ノ喜ビ?
目前に迫る七月一日大抽籤
八十回新債券同番組賣
參萬圓　當十通組　貳百五拾圓
貳萬七千圓　當九通組　百六拾圓
貳萬四千圓　當八通組　百貳拾圓
貳萬壹千圓　當七通組　九拾五圓
壹萬八千圓　當六通組　七拾五圓
壹萬五千圓　當五通組　六拾圓
壹萬貳千圓　當四通組　四拾五圓
九千圓　當三通組　參拾參圓
六千圓　當二通組　廿壹圓半
參千圓　付一通賣　拾圓卅錢
○多數は大割引（例へば二、三、四、五通組は百五十五圓）
照會や振替送金は間に合はぬ　郵便爲替で至急送金あれば着次第急送す、送料不要。引換郵便は前金二割送れ　市內は直に持參、營業時間は午後九時まで
弊社から買へば左の二大特典あり
一、初回抽籤後の當籤價値二割引以上買戻保證付　▽但し七月一日迄▽弊社販賣番號印あるものに限る
一、初回抽籤前の當籤價値八掛迄擔保金融す　▽但し利子日步二錢八厘▽弊社販賣番號印あるものに限る
▽申込請、大塚月報、美本當の近畫御報次第無代進呈す（日曜不休）
東京神田淡路町二の四　電話局神田一五三四番　振替東京四〇九七番
大塚合名會社

日英米獨政府專賣特許
陸軍一等軍醫正　ドクトル　都築甚之助氏發見
かつけ新藥　アンチベリベリン
思フニ脚氣眞藥我がアンチベリベリンハ忽然トシテ脚氣無藥ノ時代ニ生レ奮鬪ノ間ニ第一ノ十年ヲ經過シ明ニ學閥ノ大敵ヲ擊破シ幾多模倣藥ノ出現ヲ挑發シタリ今ヤ正ニ第二ノ十年ニ入ル知ラズ將來ノ發展ハ如何吾人豈言ヲ好ムモノナランヤ顏前ニ事實ヲ示シテ世人ノ期待ニ酬ヒ永久ニ眞理ヲ發揮シテ社會ノ實益ヲ企圖スルノミ世人乞フ刮目シテ其ノ發展ヲ觀ルト共ニ其ノ効益ヲ收ムルニ於テ百年ノ悔ヲ貽スコト勿レ

定價表

強力末劑	五十瓦入	金一圓四十錢
同	中廿入	金六圓
同	一廿入	金十一圓
注射液	六筒入	金[illegible]錢
丸劑	五百入	金一圓六十錢
同	百五十入	金五十五錢
同	五千粒入	金十四圓
エキス	百瓦入	金參圓
同	廿五瓦入	金一圓
錠劑	十二錠入	金七十錢

說明書送呈す
發賣元　東京市麹町區飯田町（振替東京七八五〇）南信堂藥局
大阪市東區堺筋伏見町一丁目　南信堂大阪出張所

こども新聞

冒險奇談　敵の寫眞（上）

原田紫山

茅ケ崎―相州海岸の避暑地―には保別莊が其處此處へ建てゝある。暖かいため冬も借人はあるのだが、それでも十分の七は空いてゐて、すつかり塞がるのは七月から八月にかけてゞある。海岸に最も近い一軒の純洋風の保別莊にはこの春頃から一人の亞米利加人が住んでゐた。一年の契約で借受けたのであるといふことが後で分つた。年頃は四十三四、背の高い可なり力も強さうな男でゐつた。名はジョンソンと言つて、確か生れは亞米利加の西海岸で、桑港から百里ばかり北の漁村であるといふことだつた。

ジョンソン氏は獨者であつた。別莊は中位の格の家構へで、住めば七八人の家族は住はれる家に彼はたゞ一人で住んでゐた。併しそれはこの五月の半頃までのことで五月の末近くなつた頃東京から若い一人の日本人の書生を雇入れた。書生の名は高杉進一と言つて洋食屋の伜だつたので料理の心得もあり、亞米利加へ渡つて身を立てようとの希望を抱いてゐた。めに、英語も可なり勉強してゐた。生れは橫濱で、近所に幾人も亞米利加人が住んでゐたから、曲りなりに會話も出來た。ジョンソン氏のためにはお誂向きの書生であつた。

僕の友人のために、この進一は近い親戚に當つてゐた。それで此茲に物語らうとする奇談は進一が僕の友人に話したことを友人から又聞きしたのである。

さていよ〱僕はその奇談を諸君に御披露せねばならぬ。

一昨日の夕方であつた。突然その友人が僕の家を訪問した。僕は書きものを終つて一服やつてゐたところだつたので、友人の來訪を心から歡迎した。

『何か珍談があるといふやうな樣子をしてるね。』

僕はだ、冗談に言つたのだが、友人は直大きく頷いて、

『讀心術の大家のやうだね君は。』

と言つた。

『おや本當に珍談を持つて來たのかね。』

『うん、持つて來た。頗る珍談だよ。全くどうして珍しい〱』

友人は話し出さないうちからもう調子に乘つてゐるやうだつた。

『ちや早速聞かうぢやないか。だが一體何處から仕入れて來たのだ。』

『進一から聞いたのだ、二時間前に。』

『茅ケ崎に行つてる人だね。』

『その通り。』

『さあ話してくれたまへ。』

僕はこんな珍談を友人が話し出すかと、大きな興味を以て友人の口元を見詰た。

『進一が雇はれてゐる家の主人はジョンソンといふ亞米利加だ。ジョンソンといふ人は君にも話して置いたこいふことも大方た通りだ。ジョンソンといふ人が獨者であるといふことを話して置いたと思つてゐる。』

『聞いたよ。この前君が來た時だつた。』

『そのジョンソン氏が昨夜不思議極まる復讐をやつたのだよ。』

『復讐?』

と僕は目を圓くしながら反問した。

『何處で?』

『寢室でだ。まあ聞きたまへ。千古無類の復讐談を。』

と友人は話しながら吸つてゐた卷煙草を捨て、話しつゞけた。（つゞく）

恐入らぬ天一坊　檢事十五年を求刑

完膚無き迄罪狀を摘發　彼は實子と情を通じてゐた　平壤稀有の大詐欺師

平壤、天一坊事件の公判は引續き二十二日午前九時から開廷された、檢事の論告があると云ふので傍聽者は早朝より押かけ忽ち百數十名に達し例に依り滿員盛しく引返すものが多かつた當日は

前回の取調殘りの神崎簑原二名に對する取調べがあつた後猿渡調べに移り斡旋人たる山科伯金子軍寬一柳村五郎其他關係者數名の證人呼出を要求したが悉く檢事の上申却下したやがて檢事の論告に入る板野檢事は森嚴なる口調で一々各被告の犯罪事實を摘發して完膚なからしめた曰く

本事件は社會の耳目を聳動せしめた事は多大である、かゝる犯罪は大抵暗々裡に行はるゝものであるが本件は公然長日月に亘つて企てられた被害者中には有力者あり地位ある人も交つてゐる故に特に注目を引いたるものである、其欺罔手段は甚だ巧妙である、其犯罪は複雜に見ゆるが

其實價値であつて電車の敗ける當もないのに敗けると稱し金子が債務に惱んでゐるのを見て之を援助するこて欺し金圓を騙取し尚君島健・堤築夫を欺きて不當の勞働をなさしめた被告は之を詐欺でないといつてゐる而も事業は可能性なりと稱するが

本職は全く其反對に考へる第一被告茂は福岡地方裁判所其他で前科數犯を有する惡人である而して是等は皆土地若くは事業等を主とする詐欺罪である

五日保證が取消されたに拘らず其聚を隱し各地に流轉し殊に實際ならざる專賣特許權ありと稱する發掘事業に名を假り三萬餘圓を詐取し二十ケ年の欠席裁判を受けてゐる昨年三月二十日猿を賣り飛ばした金を京都で五百圓奈良で七百五十圓を受取り平壤に來るまでに殆ど使つてしまひ所持しておたさいふも全然嘘である而も被告茂は二女ナル子を大同館支店に來らせてゐる斯の如きものが公共事業を起すなごとは思ひもよらず要するに自己の

生活費用を騙取する目的の手段に外ならず債も尚金光教の信者の如く装ひ同教會に出入し遂に堤君島を知り又妾の知緣を陰蔽した金子軍寬と知合となり神崎簑原を利用して再々平南北道事業計畫の出を吹聽せしめた金子は土地を所有する關係から遂に平井の罪にかゝり詐欺術の虜を加へると共に金子が借財の證をしたのな機乘ずべしとなし

山科伯も御門家を拔き出して事業を欺瞞して借財か當時五千圓餘の財産もなきのみか借財かあり又北御門にも五萬圓の財産に過ぎず本人は平井と一面識もないといつてゐる

斯うした策略を以て金子から七千數百圓を騙取してゐる被告小松も殺人未遂犯で平井と同樣惡事をなすべき素質を持つてゐる

平井とは久留米監獄で知り合となり爾來平井の事業を援けてゐるから當然同臭たる事明かである容閑は窃盜前科一犯平井の妹婿である關係から共犯者で事件以來平井と共謀してゐるものである簑原神崎兩名も平井が前科者たる事を知つて之に加擔し各假名して直接本件に關係してゐる、

平井は前述の如く前科數犯で其犯罪は悉く詐欺であつて而も其手段は漸次巧妙となつて來てゐる平井の如き今後如何なる罪をなすやも計り難い一方平井は素行惡く遊興に耽る外京都に行つた際なきは何用あつてか三女雪子を同行し情を通じた形跡がある

又畏れ多くも皇后陛下から山科伯に御下賜の文鎭を罪の具に供する如き眞に惡人である平井に對しては法文に照し懲役十五年が至當である小松は同四年容閑は同三年神崎は同二年簑原は同一年六ケ月に處すべきものと認むる云々、終つて辯護人の辯論に移り次いで裁判長は言ひ渡を來る六日と宣し閉廷したが

被告天一坊は延期を要求し裁判長から一言のもとに跳付けられ夫でも恐れ入つた風は見せなかつた。

飢餓に瀕してゐる　サガレン州の住民

何處を探しても米の賣る木はない　渡航者は注意せよ

日本人の氣風として新領土、新開地と云へば彼地の氣候風土其他の狀況の如何を極めずに何んでも

彼でも早く渡航すれば金の實る木があるものと思ひ一攫千金を夢みて向ふ見ずに馳せ行くので到着後僅ばかりの旅費は使ひ果し喰ふに金なく泊るに家なく目下サガレン州殊に亞港方面には日本人の

男女五千餘名が飢餓に迫つて露命を繋ぎかね慘澹たる悲境に泣いてゐるといふ、右につきサガレン派遣軍から某所に將來の注意の爲め左の如な通知があつた、今春以來サガレン州殊に亞港方面に日本人の渡來者多く鮮滿地方よりの渡航者も亦尠からず何れも

濡手に粟の金儲けを夢想して裸一貫の渡來者にして五月末現在六千以上に達し其內五千餘人は日々の寢食に苦しみ殆ど餓死に瀕せる慘狀を呈し官憲に於ては之が救濟に最善の努力を盡し居れるが元來山岳荒原人戸稀薄にして

衣食住に缺乏せる亞港の現狀であるが故に取りつくに職なく住むに家なき地方なれば無職に渡來するは無謀の極なるこさを知るの要あるべし依て今後の渡航者は深甚の注意を要すと

蘇城方面で [illegible]

廿九日蘇城方面アントデフカ村附近に二百餘名の馬賊隊現れるが彼等の勢力頗る頑強にして我討伐こ知るや附近高地を占領し[illegible]挑戰的態度に出て其の[illegible]利用して應援軍の派遣を求め來れるに依り此報に接したる[illegible]

電興社宅燒く　損害三千圓

廿一日午後四時半平南大同郡大江西面船橋里電興會社清水課長方より發火折柄の南風に煽られ忽ちにして同家一棟を烏有に歸し午後五時鎭火したるが原因其他取調べ中なるが損害は約三千圓の見込なりし（平壤）

自動車電車に衝突　東萊の椿事

廿一日午後六時半東萊溫泉場を後に數名の乘客を乘せて釜山へ向け驀進し來つた釜山自動車會社の第四九號自動車がつひ溫泉入口の線路踏切りに差蒐るこ生憎こ釜山瓦電の電車が急速力で疾走して來た爲め險力止めあはす衝突をし自動車の後方車輛一部位の破損ですんだがすまぬのは乘客で數名の負傷者を出したが前記自動車の乘客中京城高等普通學校三年生である金某（二〇）が頭部にした、かの裂傷を負ひ附近在住の醫師の應急手當で蘇生したが目下東萊の自宅で療養中であるが生命には別條がないこの事である（釜山）

巖窟王の檢擧から　不逞團の影絕ゆ

平安南北道の人心安堵す　元兇廿五名の珠數つなぎ

旣記寧遠郡より約二里の仙友峰と稱する深山の虎穴に潛んで陰謀を企て自から巖窟王と稱して居た

大韓獨立光復青年團の元兇李細炳（三）が逮捕されて以來是が爲め總ての方面に檢擧の手が延び五月十一日から六月二十日迄の間に亘り順川孟山德川陽德江東各郡を合せ數百名を檢擧する事が出來たけれど情狀輕きものは特に不問に附し其の重なるもの九十八名中

罪狀最も重きもの三十七名は此程來平壤に押送取調中であつたが二十一日午後數臺の自動車に分乘平壤地方法院に押送された、この結果平安南北道には不逞の徒の影は全く絕滅したらしく人民は頓に安堵の息を吐いたやうである

不逞な鮮人女教師

朝鮮愛國婦人會の設立に名を假り獨立資金を

京城府樓下洞二三一番地金淑妃（二八）と云へるは豫て朝鮮獨立に關し誤れる思想を懷き、自分の教授しつゝある學校生徒にも該思想の鼓吹を試みつゝありたるが、同人が平安北道寧邊邑內崇德女學校在職中平壤に在る某宣教師より、朝鮮獨立に關する婦人一萬名の連名請願書に加入勸誘の依託を受けたるを機こし、同志の者數名を、同面教會堂の附屬家屋に集合し、密に數回の會議を開き、金淑自ら會長となり、外に財政部長、通信部長等を置き朝鮮愛國婦人會と稱し、各方面を勸誘して五十錢乃至一圓の寄附金を募集し、獨立運動の資金として之を平壤に送りつゝありたる事が警察署の知る所となり、金淑姿外數名は檢擧せられたり、警察署に於ては一應取調を遂げたる上重なるものを檢事局に送れり

第十二回婦人見學團

婦人の科外講話　水道水源地の實地見學聽講

講演者　京畿道水道課長　秋田金治氏

參加歡迎

場所　纛島京城水源地　鷺梁津仁川水源地

時日　廿六日（日曜日）午前九時

申込規定　往復端書に住所氏名を明記し廿四日中に本社見學團係宛に申込を請ふ

主催　京城日報社

婦人と社會

裁縫を簡單に早くせよ　從來の裁縫教授法は全然改革されなければならぬ

女子教育といふ事の高唱されるやうになつてから、兎角女子の學業の進歩を妨げるものは其の裁縫にありといふ處からして昨今女學校の

裁縫時間を如何にすべきかと言ふ問題に就ては當局者間に種々苦心されてゐる事であるが之に就き此の內奈良高師の創設教育を觀て歸城した坪內高女校長は語つて曰く、今回奈良で本下鄕縫主事の所見も徵しておましたが、實に此の女子教育の向上には裁縫を簡單に早くしなくてはならぬ、其の意味で研究の結果

現在の女學校に於ける裁縫時間はずつと減ずる事が出來る、從來の裁縫の弊はたゞに教師が頼りて自ら致すといふ事が缺けてゐる、例令ば其の教授法に於ても、すべてが小から大に向つて進行し一つのものを縫つては少くとも先生の手を加へてものにしたものであるが、之がつまり

其の發達を鈍らし徹底を缺いだ譯である、普通裁縫は女子の單衣が完全に縫へたら之で裁縫の基本は既に八分通りは出來上つたものである、後は所謂應用の如何であつて裏をつける事さへ練習すればいゝ裁方も以前は綜合圖からはいつてゐたがこれも

前後を轉倒してゐる、先づ解き方によつて構造圖を作ることに向はなくてはならぬ、それで裁縫の順序は裁方の次は部分縫ひ、而して全身縫ひと向ふ譯である、全體日本の裁縫はいはば馬鹿丁寧で之からは出來得る丈けミシンなどの機械力を應用する事も必要である、今の處では裁縫にも

洋式和式と分れて調和出來ないが將來に於ては必ず調和されて行くものであらう、それから又何事も同じであるが流儀々々といつて、互に鬪ひをもつ事はやがては物の衰へる端緒であるからそれら流儀なごといふべきでなく互に仕上げの研究に力を注がねばならぬと

小學生徒　友を斬る　デコと毒づかれた腹癒せに

芝新網町（？）殊小學校生徒（名）賀田春助（二）男平八郎（一四）は同級生の平野正春（一三）にデコと惡口されしより二十二日午後歸途洋刀にて刺し重傷を負はせたり平八郎は直に取押へられ取調中なるが平八郎は愛宕下四の四一刀劍職村上方の小僧にて一昨年同家に雇はれしものにて性質頗る粗暴なる少年なりと（東京特電）

不逞漢射殺　銃器を押收

平北江川方面に於て不逞團捕獲の爲め熙川署にては豫て搜索隊を編成大搜索を試みつゝあつたが去る十七日午後八時江界郡北面の密林中で彼等二十餘名と衝突格鬪の末、其の中の四名を射殺し、露國式五連發長銃二、彈丸火藥多數銃等を押收した

東京大相撲　二日目勝負

大田に於ける二日目の大相撲は初日に優る大入を呈し黑山の取組にて午後四時三十分打出し千秋樂を告げたり其勝負は左の如し

勝	負
千葉嶺（寄切り）	一ノ濱
出羽嶽（寄切）	雷海
陸奥錦（すくいなげ）	柏山
綾鬼（引落）	朝ノ森
錦洋（突出し）	常陸岩
東雲（突出し）	小野川
矢筈山（下手投げ）	若常陸
對馬洋（すくいなげ）	鶴ケ濱
九州山（押切り）	若葉山
常の花（上手投）	千葉ケ崎

芝居と活動寫眞

▲黃金館　廿三日より特別大寫眞公開帝國人氣を博した勸平の裁判二場を添へる

▲寶塚『大野球戰』實況▲新劇『黑田騷動』全九卷▲大史劇『アッチラ』全七卷▲新派大悲劇『寒湖鳥』全五卷▲『勸平の裁判』全二場▲勸平（南郷）堀部、桃の井（古樓）大玉定九郎（後藤石地藏）和佐田母おかや（市川千崎）衣川小使、吉澤）おかる（小松）

▲喜樂館　天才芳子を失ふた同館は演の喜劇主題家は柴枝子を連れて四年振に入京し其洗練した舞臺技を以て滿都の人氣を集中している本日よりは少年劇を一幕つゝ上場して往年の如く人氣を沸騰せんと計畫せり因に本日の狂言は

▲第一笑劇此花手折る可からず二場▲第二舊劇毛谷村六助六助住家劇コスモス一場▲第三社會劇乙女心二場▲第四喜劇毛谷村六助に常年十歲の力彌が扮し頗ぶ綢は十一歲の天才芳子が扮すと由勇枝子が僕を佐伯神童と云へば定めて好評を得るならん

京城の模型　都市展出品の

等は福岡に於て調製中であつたが京城の部は此程府廳に到着したので近日中に府土木部に陳列[illegible]

鈴木商店より

[illegible]神戸市海岸通鈴木商店京城支店[illegible]政府米九十四斤以上を[illegible]部に提出した理由は被告は原告に代金準備して引渡し場所に至に去る一月二十九日小麥五千叺[illegible]りしも被告は現品引渡しをせざ[illegible]

演藝案内

喜樂館　本町一丁目　電話五九七番

當る六月廿四日より三大映畫提供　猶隣北洋の遊戲滑稽悲劇

日活京都派特別作品　忠孝の鑑　史劇　小楠公　百十四場　筑前琵琶某名手彈奏

小楠公は數千人の登場者を見たる日本物として未曾有の大仕掛にて本邦教育界に多大の喝采と感化を與へたる大史劇なり

米國セルヅニック特作品　二ケ月に亘る電光石の大奮鬪は茲に最後の輪贏を決せんとす　大旋風　終篇六卷　第十三篇獅子檻、第十四篇[illegible]第十五篇の紛失

日活第一部傑出作品　新派悲劇　運命の蔭　全六卷　同情不自由なき家庭に生れ乍ら異郷に流離の兄、深窓に泣く姉　[illegible]

番外餘興　支那人大曲藝一行出演　每日晝夜開演　○料金普通

大正館　櫻井町　電話八七三

當る六月拾七日より新寫眞取換提供　日本活動寫眞株式會社京城代理店

▲喜劇『隣人』　▲新派悲劇『相合傘』全六卷　戀が浮世か浮世が戀か全篇血と淚よりなる日活京都撮影部が其能力を盡した一大映畫

▲名花メリー・マーレー嬢主演　▲實話劇　モルモンの少女　一八四七年モルモン教徒共に明なユタ方面へ去りし事實に基くドラマ

演藝案内（廣告）

忠孝の鑑　○史劇　小楠公　百餘場　筑前琵琶某名手彈奏　當る廿四日より提供御覽こ大余興

米國セルヅニック特作　冒險連續大寫眞　大旋風　六卷　終篇　○二箇月に亘る電光の大奮鬪、茲に最後の輪贏を決せんとす　何？恐？人？それぞれの運命や如何

新派悲劇　運命の蔭　全六卷　日活第一部傑出映畫提供　悲劇　母の冷酷、妹の無情、異郷に闇ゆる兄、深窓に泣く姉、恐しき之れ悲劇として同情の淚を絞らしめん

○番外余興　支那人曲藝一行出演

○料金普通　日活直營　喜樂館　京城本町一丁目　電話五九七番

黃金町　電話一六三七　黃金館

當る六月廿三日より特別大寫眞公開

△實寫　大野球戰　△大史劇　アッチラ　全七卷　△新劇　黑田騷動　全五卷

△新派　寒湖鳥　全五卷

△實演　勸平の裁判　全二場　勸平（南郷）堀部、桃の井（古樓）大王定九郎（後藤）石地藏（市川）和佐田母おかや（吉澤）おかる（小松）

▲最終篇『大旋風』終篇六卷と新派悲劇『運命の蔭』全六卷

明治町　電話二六〇番　浪花館　七月一日より開演

京阪落語　三遊亭門左衛門

女道樂、義太夫、手踊、音曲、其他余興アリ

番組　第一笑劇　此の花手折るべからず　第二舊劇　本藏彦山權現誓の助太刀　第三社會劇　乙女心　第四喜劇　コスモス

注意　リウマチスの解決　傳家　金レイ散

藥價九日分金壹圓五十錢　患者は速に本藥によつて幸福を求めよ萬一本藥無效の發見者には藥代金返金す　ハガキにて申込め代金引換小包にて送る

津市分部町三〇　二藤製藥部

京日案內

古本　無比高價買入　●是非御試賣を乞ふ　●御報次第早刻參上可仕候　電話參壹九五番　京城本町貳丁目　●群碧堂書店

古本　買入　東京堂書店　京城本町二丁目　電話三四二八番

入用　洋服職工　內鮮人ヲ不問至急來談ヲ要ス　仙高給ニテ雇フ　樂園洞二二二　部屋

女給　仕入用　尋常科卒業年齡十五六歲　京城黃金町二丁目九十五番地　東京建物株式會社京城支店

店員　入用（二十二三歲以下）希望者本人來談アレ　京城本町一丁目　大阪屋號書店

醫師　得業士三十九京城以南ノ地ニ就職又ハ開業地ヲ求ム　京城府西大門外阿峴里　藤

社員　內地人にして相當學歷あり品行方正身體壯健年齡三十歲迄二名採用す履歷書携帶本人乞來談　スタンダード石油會社

店員　入用　內地人　市內確實なる保證人ある者　京城本町三丁目　しらぎ屋京染店　電話長二〇六八

社員　募集　希望者は履歷書携帶午前中來談あれ　京城黃金町二（電二三五六）　日本生命保險會社

りん病は根治　多年の慢性でも只一劑でヨクナル　他に類なき妙藥あり切手三錢送れ　人助けに無代で教ゆ　名古屋市南かじや町　武藤龜吉

世界一の生産年額に到達した森永のミルクキヤラメルは皆樣がお見違ひも御座いますまいが、キヤラメルの類似品は既に四十餘種を數へて居ります。淡黃色の紙サック……それさへも紛らはしくなつて居ります。故にお購めの節は是非キヤラメルの代表語こして「森永」と御指定下さい。さもなければ『TMを持つたエンゼル』の商標をお確かめ下さい。

MORINAGA'S

森永製菓株式會社

建築材料一切迅速需用ニ應ジ在庫材多數廉價提供可仕候

京城黃金町三丁目二九一（柏木材木店跡）　鴨綠江木材株式會社京城出張所　電話三〇二八番

本社　安東縣江岸通り一丁目

金錢に換へ難き御家寶の保存には　鳩居堂の防虫香

廿五袋入　壹圓廿五錢　五拾五袋入　貳圓五拾錢　百十袋入　五圓　內地送料　七拾袋迄　拾貳錢

害虫の毒素を速に治するには　鳩居堂の蛇頂石

一個　參拾錢　內地送料　五十個迄　拾貳錢

目錄御報次第呈送

熊谷鳩居堂　京都寺町　振替（大阪八三八）

ウイルヘルミナ女皇に衷心感謝の電報
御滯在中の歡待を謝せらる　和蘭女皇陛下より御返電

日本皇太子殿下は和蘭を御退去遊ばさるゝに際し國境より和蘭女皇に電報を以て御滯在中の非常なる歡待に對し衷心よりの感謝の意を表せられたり且女皇及和蘭皇室の健康と幸福とを祝し益其の發展と平和を祈ると傳へられたり之に對し和蘭女皇はブラッセル宛に御返電を寄せられ殿下の御鄭重なる電報に感謝の意を表せられたり(海牙發電)

ルーヴアレに御立寄
市內及大寮を大僧正の御案內にて御視學の後巴里へ

日本皇太子殿下には海牙より巴里に向はせらる、途次御召列車はマリーヌに停車しメルシエール大僧正は御陪乘申上げ御一行はルーヴアレにて下車し大僧正の案內にて同市內の狀態大學等を巡覽あり次いでヴエージに向はせられ種々御視察後巴里に向け御出發あらせられたり(ブラッセル電報)

各務原航空隊將校數名檢擧さる
梁瀨自動車會社との購入物件に對する不正事件暴露す　三師團法官部活躍

名古屋第三師團法官部は二十日午後より俄然活動を開始し各務ケ原航空第一大隊本部附砲兵上等工長高田重作外將校下士數名を召喚軍法會議に附し二十一日午後は名古屋市上園町南大津町梁瀨自動車會社支店に臨檢し各關係者を訊問したるが一方濱松檢事局も亦名古屋憲兵隊と共に同方面に搜査活動しつゝあり事件の內容は先に報道自殺せる航空隊附大塚當將校吉本中尉を始め將校下士等共謀して納入契約の自動車會社との間に不正をなせるものなり而も事件は岐阜第六十八聯隊より更に所澤航空隊に及ぶべき模樣なり(東京特電)

佐世軍工廠官品埋沒事件で
憲兵隊では軍法會議開始　折りから豪雨を冒して發掘す

佐世保工廠の官品埋沒事件に關し佐世保憲兵隊は軍法會議を開始せり尚工廠副官立會ひて多數の人夫を指揮し折から豪雨を冒してその發掘を開始せり(佐世保特電)

傳染病に對し國際的に監視せよ
發表された時は既に手がつけられぬ狀態にある事多し

內地に發生した虎疫は稍小康を保ち、あるが梅雨明の事とて或は內地も猖獗蔓延を見んかと憂慮され

朝 鮮も非常に病毒潛入の危險を感じてゐる總督府衞生當局も極力此が防疫に努め一面其發生系統に關し研究を重ね上海其他へも電報を以て照會中であるが警務局衞生課の村田技師は語る

在上海入倉防疫官より最近の通報に依れば

近 來急性下痢症の發生多く往々一兩日中に死亡するものあり日本郵船會社某船員の妻六月十一日夜半腹痛下痢翌十二日死亡したりと云ふ由來上海の虎列刺は流行劇甚とならざれば發表せざるを例とし若し發表の時に至れば

其 前既に日本內地、朝鮮滿洲等に病毒蔓延の後なり右入倉防疫官の報告より推測するときは過日小田原、東京等に發生せし虎列拉も其の病毒は上海より船舶に由りて輸入したるものと想像するを至當とす

多 年の實驗に徵するに南支那地方は傳染病に對し國際的に監視の必要ある者と認めます

馬賊の勢力頗る強猛にて挑戰的に我軍隊の全滅を計る

……つゝあり此の報に接したる我軍にては即時第六十九聯隊一個中隊を派遣馬賊討伐に向はしめた

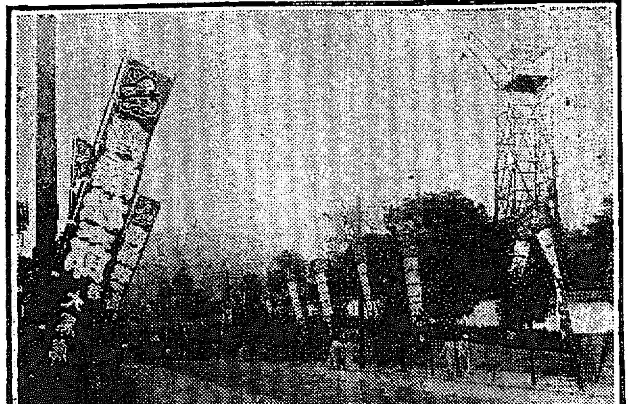
我 が討伐隊は[illegible]混入せる形跡あるより……バルチザンも馬賊に……の結果判明せざるも我軍にては過激派及バルチザンの出動なるべしと觀測し居れり([illegible]發電)

配達を申告
「ノロノロ歩いてる電報配達を見たなら」

電報配達夫は電報速達上の要素だから過般來自轉車を増設し之れが配達に便ならしめてゐるが出張所により又は自轉車出拂ひの際などは徒歩で配達するの外はないそこで此場合は成るべく走らす方針をとつてゐるのであるが從來の習慣上走配を實行しない配達夫がないとも限らぬ、從つて電報の電報たる所以を沒却するのみか一般の迷惑にもなる事だから若しノソノソと歩いてゐるやうな者があつた時は襟章番號を目印に遠慮なく申告して戴きたい云々(加納京城局長談)

賣國大尉悉く犯行を否認す
我國の動員計劃其他秘密書類を賣却せんとする將校

海軍大尉濱口鶴雄(三〇)が昨年十月我が國の動員計劃其他秘密書類を百萬圓にて某國大使館附海軍武官に賣り渡さんとしたる事件は發覺當時世間を驚愕せしめたるが濱口は本年三月上旬橫須賀大塚監獄に收監され同鎭守府より取調べをなしつゝありて彼れは軍法會議の蒐集證據物件に對し悉く否認し自白せざるため今回某方面に向つて新に出動する事となり從つて取調べの終了は七月中にはむつかしからんとの事なり(橫須賀發電)



◇明日から響く櫓太鼓(東京大相撲)

愈明日から蓋明け
東京大相撲が明日から會議所裏の掛固屋で初日を興行

南鮮各地巡業を大盛況裡に終つた東京大相撲千葉崎常の花一行は二十四日朝乘込二十五日より初日を明ける相であるが

本 年は喜久家主人元東京力士龍ヶ崎の引退興行とあつて花柳界好角家の前景氣は素晴らしい。京城商業會議所裏の小屋は最う立派に小屋掛を終り廿三日は正宗の積樽やサッポロビールの積箱が小屋前に積み上げられ長谷川町通り一帶は幟が建並びはためくのも相撲氣分を濃くする

各 力士連の宿に定つた花月白水等各料亭では最う門前に宿割を貼出してゐるが何しろ前景氣は吃驚するほど總見、團見の申込甚だ多く吉例とあつて朝鮮軍司令部、第廿師團等でも團見の計畫があるらしい。一行中の出羽ヶ嶽は相變らず人氣者で

其 一本調子な處で大分愛嬌を撒いてゐる今場所全勝の大關常の花も至つて元氣旺盛だと云ふし其他も頗る大元氣だと噂されてゐるので京城興行は力の入つた相撲が見られるであらう

東京大相撲　群山初日勝負

東京大相撲一行は二十一日終列車にて來群各料亭藝妓其他の出迎へありて花々しき乘込ありたるが翌二十二日初日は各料亭米商其他の總見に地方戲勝觀覽數組ありて小屋に溢るゝばかりの盛況を呈し本社群山支局お好み大平山石城山取組は取直し數回遂に大平山の勝に歸したり當日重なる勝負左の如し(群山)

勝		負
柏山	(押し切り)	出羽嶽
若常陸	(つりだし)	朝の森
錦洋	(つりだし)	陸奧錦
綾鬼	(をし切り)	小野川
對馬洋	(掬ひ投げ)	矢若山
若葉山	(押し切り)	東雲
九州山	(上手投げ)	千葉ケ崎
常の花	(下手投げ)	鶴ケ濱

藤永田造船所勞働爭議解決
日野國明氏の居中調停にて　勞資代表者會見の結果

藤永田造船所勞働爭議につき居中調停の勞をとるべく起てる日野國明氏は永田邸の競益社側と數回往復し廿一日午後九時卅分日野氏は競益社樓上にて賀川豐彥、志村鎚治、松岡藤吉三氏及實業委員に其の決議案を示し目出度手打になりたり因て之にて職工全部愈廿二日より前の如く勞働服を著け就業する事となれり本爭議は勃發以來約一箇月に亙らんとし紛擾を重ね流血の慘を演ぜしも之にて終結を告げたり(大阪特電)

全國第一の高い電燈
五大都市より四割の高價　以下の諸都市よりも高價

京城電車賃均一要求の叫びに次いで早くも市民の間に擡頭したものは京城府內に於る電燈料金の値下問題である。

京 電一ヶ月所定の常夜燈使用料金は金屬線十燭光一圓、十六燭光一圓三十五錢、二十五燭光一圓八十五錢、三十二燭光二圓十五錢、五十燭光三圓十五錢、百燭光五圓七十五錢で特に希望による炭素線使用料金は五燭九十錢、十燭一圓三十五錢、十六燭一圓八十五錢、三十二燭三圓二十五錢、五十燭四圓八十錢であつて

之 を東京市電氣局及東京電燈會社の料金即ち十燭光五十錢、十六燭光六十五錢、二十四燭光五十五錢、五十燭光九十五錢、百燭光一圓五十五錢なるに比せば實に五割以上の高率にして更に又內地各都市に於る電燈料金に比するも尙三割乃至四割強の高率に上つてゐる

試 みに其對照表を示せば

全國各地電燈料比較表

會社名	燭光數	一ヶ月料金
京城電氣會社	一〇	一、〇〇
東京市電氣局	同	五〇
東京電燈會社	同	五〇
大阪電燈會社	一六	六二
橫濱電氣會社	八	四五
	一六	六五
京濱電氣鐵道	八	四五
	一六	六五
神戶市電氣局	八	六五
	一六	八九
京阪電氣鐵道	一〇	八四
阪神電氣鐵道	一〇	七七
廣島電燈會社	一〇	五五
熊本電氣會社	同	五五
熊本電工瓦斯	同	六〇
和歌山水力電氣	八	五〇
	一六	七〇
福岡九州水力	一〇	五五
同別府	一〇	五〇
同中津	同	六〇
同若松	同	六〇
同大分	同	六〇

以 上の如くであつて內地に於ける六大都市即ち東京、大阪、京都、名古屋、神戶、橫濱を除く他の小都市(凡て京城以下のもの)と比較するも猶四割に乘んとする差額がある、そこで更により以下の小都邑(人口一二萬を有する)と比較するに

會社名	燭光數	一ヶ月料金
九州南那珂都水力電氣	一〇	六五
島原水力電氣	同	七〇
筑後水力電氣	同	六五
三井電氣軌道	同	七五
今治市電氣會社	同	七五
岡山縣井原町電氣	同	九〇

で右の內水力電氣會社の料金は別とするも岡山縣下に於ける人口五千未滿の井原町電氣會社の料金でさへ尙且つ京電に比して一割の差額があり此他何れの地の電燈料金と對照するも恐らくは京電の如き高率を唱へるものは全國皆無に稀に見る所である、但し叙上の料金は

純 燭光使用料であつて京城電氣會社及內地數十の會社にありては電燈器具使用料として一ヶ月十錢を徵收しつゝある

滿鮮物產損害賠償要求

……社代表……氏を相手取り[illegible]去二月二十五日仁川本船乘渡し……現金引換へ代金支拂の約束で買契約をなしたれば原告は……總額八千七百二十圓の損害賠償請求訴訟を京城地方法院民事に……

……寫眞は出來上つた

京城府では大阪都市展覽會に出品すべき府の模型及各所の寫眞……せしむる由

地久節
西大門技藝校　嬌風會支部

西小門技藝學校では來る二十五日は午前九時より恒例により地久節の拜賀式を擧行の筈で當日は在校生徒のすべてを集め

式 上同校井上校長の皇后御聖德の一端の講話があり、式後十時半よりは同校卒業生より成る芳蘭會の總會が開催され會上在京名士の一場の修養談があり後は餘興に移つて會員の斡旋によつた京城樂友會の音樂數種その他琵琶歌など試みられる筈

又 先に矢島女史來鮮によつて、あげられた婦人矯風會京城支部では支部設立後第一の集會として來る廿五日午前十時半より地久節の祝會を長谷川町日本基督教會で擧行される筈で、同日は尙祝會に引續き、同矯風會の相談會が開かれる筈

仁川高女の學藝會　地久節奉祝

仁川高等女學校では來る二十五日地久節の佳日午前九時から午後四時迄奉祝學藝會を開催する

午 前開會の辭があると直に三年生の單音合唱國の光、軍の跡があり以下朗讀談話獨唱と書取競技を以て午前の部を終り午後には各學年に分れた三部單音等の合唱や對話獨唱四部合唱等色々の趣向を加へられて居る

七月五日から京城夏季講習會
講師は東京高師教授の篠原教授で社會學と民本主義

京城府本年度夏季講習會は七月五日から十一日迄南大門小學校講堂で每日三時間の豫定である講師は東京高師教授篠原助市氏

講 演題目はパウルナトルプ氏社會教育學トジヨンデウヰー氏民本主義教育學及之に對する批判で會員は府內公立小學校普通學校公立高等女學校職員全部講習證書は五日以上出席者に授與する由又講習期間中約二回座談的に希望者の爲め質疑問答會を催し

尙 聽講者は各學校机は及椅子を其校會員所用數に一組を加へたる數私立學校は所用數を開會前日迄に持參し會場係の閱を受ける事會員の心得べき事(一)會期中止むを得ざる場合の外缺席遲刻早退せざる樣

注 意あり度し若し缺席早退を爲す時は校長を經て係へ可成豫め屆出る事(二)出席したる時は直ちに出席簿に捺印せられ度し(三)聽講中は會場の靜肅に注意され度し(四)會場の亂雜にならざる樣御互に留意され度し(五)喫茶喫煙は所定の場所に於てされ度し(六)

聽 講の際は必ず指定の所に着席され度し(七)其他係員の注意を尊重されたし

炭坑爆發
死者七十名

ウエストハバリアのヘルネ附近にあるモントセンスタル炭坑は瓦斯爆發し死者六十八名負傷者七十三名を出せり(伯林發電)

藝妓は健康
仁川の姐御成績

仁川料理屋の藝妓仲居を一番に其他の傭人の健康診斷は去る二十日に行はれた其結果によると

內 地人藝妓の診斷を受けたるもの五十名は健康者で結核の疑ひあるもの一名梅毒が一名ある外トラホーム十二名位で健康狀態は概して好いとの判決である。鮮人藝妓中では健康者五名梅毒六名トラホーム三名合計健康者五十五名結核一名

梅 毒七名トラホーム十五名と云ふ數である其他の傭人も概して健康で忌むべき疾病の傾向もないとは喜ばしい

◇三島家の賣立

東大門署管內に某重大事件發生す
憲兵隊及市內各警察署では絕對秘密裡に活躍目醒まし

二十日夜東大門警察署管內に重要なる物件多數押收し〇〇事件勃發し市內各警察署及

憲 兵隊にては絕對秘密裡に大活動を開始したれば近く其の快報に接すべく未だ詳報の當局は存せざれど仄聞する所に依れば世上往々傳へらるゝが如く尹用求事件及洪淳三は何等の關係なく犯罪事件は範圍頗る廣大にして〇〇の死命を制すべきもの

一 度發表せらるゝと全社會を驚倒せしむべし因に東大門署、鍾路署の活動は眼覺ましきものにて市內各所に於て大搜索行はれつゝあり

人とあつまり

○大橋大佐の記念品　今回京城憲兵隊長から青島憲兵隊長に榮轉した大橋常三郎大佐の爲めに有志は記念品を贈呈すべく目下奔走中であるが有志は七月二十日頃迄に京城憲兵隊[illegible]述大尉(電話三三四)迄申出でられ度しと

○本能寺婦人會　本町四丁目本能寺婦人會では廿四日午後一時より同寺に於て例會開催、會上には加藤上人の『婦德の根源』と云ふ法話あり外役員一部の改選も行はる・答

○加藤神社五十年記念祭　龍山加藤神社の本社である熊本縣の錦山加藤神社は大正十二年に遷座五十年紀念祭典を執行するに相で此盛典と共に神殿寶物館其他を改修する筈で過般廣く一般に寄附金を募集中であるが清正公を崇拜して朝鮮の役當時鷄林八道を席捲して鬼上官の名を震ろか……朝鮮に……二王子が忠節を讃歎したが朝鮮には……緣が深いので大正三年龍山に其分社が出來た程で特に朝鮮方面からの寄附金をも希ふのであると

運動界

全鮮實業團硬球軍試合

朝鮮體育協會主催の全鮮實業團硬球軍試合は朝鮮球界劈頭の單旗爭奪戰であり光榮ある本社の優勝旗爭奪戰である。庭球が硬球に替ると共に加へられた新らしい競技であるが一面から觀れば硬球は單試合が從來の二人一組でやる復試合よりも多く壯快さと興味とを持つてゐる實際一人一死相對の競技だけに頗る男性的であり武士道的のものである外國でも復試合よりも此單試合で行はれてゐる程である。朝鮮でも總督府、鮮銀、滿鐵其他に立派な選手が尠くないので大會當日の接戰は火花を散らす白兵戰を演ずるに違ひない昨秋迄は軟球の覇者岡部・[illegible]組の手に收められてゐるたが此謎の如き硬球單試合の覇者として誰が本社優勝旗を握るか

全鮮少年野球大會

雜誌新友社主催、朝鮮體育會並に每日申報社後援の全鮮少年野球大會は素晴らしい鮮人側の人氣を罩め參加の少年團體は京城と地方とを併せて普通學校日曜學校等十五團の多數に達したが廿三日より貞洞培材學堂庭で堂々たる爭覇戰を擧行する事になつた。廿三日は普成高等普通學校々庭で大會に參加の會長金貞植氏以下大會役員參加十五團體選手は午前十一時迄に集合、樂隊を先頭に勇姿堂々と行進を起し本社前で總員整列、中村每申理事挨拶を述べ總員はエールを高唱してから更に大會場たる培材學堂校庭に向つた同場では莊嚴なる入場式を行ひたる後、午後一時より試合に入つた

京城第二回野球大會

近く襲來すべき關西學院及び大每野球團に對抗すべき京城の優勝チームを決定すべき京城第二回野球大會は廿五日より開催左記日割で三日迄にリーグ戰終了の筈

○リーグ戰日割
△廿五日　土曜五時より
△入場式　△優勝旗返還式
△スタンダード對青年會
△廿六日　正午より青年會對鐵道學校
△同日　四時よりスタンダード對京城俱樂部
△廿八日　五時よりスタンダード對鐵道學校
△廿九日　五時半より鐵道對京城俱樂部
△七月一日　五時より鐵道對スタンダード
△二日　五時より京城俱樂部對青年會
△三日　正午より鐵道對青年會
△同日　四時より鐵道學校對京城俱樂部

試合場は七月二日の京俱對青年會の試合のみか京中グラウンドで他は悉べて龍山滿鐵グラウンドで擧行の筈

關西學院野球部の陣容

廿九日神戶を出發渡鮮の途に就く關西學院野球部の陣容は左の如し

監督永田　[illegible]

青年會捷つ　對京中一對零

基督教青年會は廿二日午後六時より京城中學校庭で京城中學と野球試合擧行、五回戰一對零で青年會捷つ(球審大口、壘審早稻田)

	青年會		京城中學	
投	井上	2	森元	8
捕	酒井	3	青木	4
一	須田	7	村松	1
二	秋山	5	日留	7
三	瀨戶	1	吉森	3
遊	下川	6	賀田	9
右	島崎	9	原	5
中	長谷川	4	久保	6
左	岡	8	山城	2

	打數	安打	三振	四死球	盜壘	過失
青年會	一七	二	六	一	二	二
京城中學	一六	零	二	四	四	二

安城庭球聯合大會

安城青年會に於ては本月二十六日に水原青年會と聯合して庭球試合を當地公立普通學校運動場コートにて開催する豫定なり然るに水原軍は午前十時自動車にて來安した當日歸水する豫定なり(安城)

第貳拾回決算報告
自大正九年四月一日　至同拾年三月卅一日

貸借對照表

資本金四億四千萬圓也
內　既在株金參億八千萬圓　募集未濟株金六千萬圓

資產

科目	金額
拂込未濟株金	七〇、八四四、〇〇〇・〇〇〇
興業費	四三〇、六九一、二四七・〇三〇
生產物	一六、一八九、二六〇・二九〇
貯藏品	四五、〇〇二、七〇〇・七四〇
有價證券	八、七〇二、一三四・四九〇
現金	五五五、三六八・六五〇
外國貨幣	一一、三九七・一四〇
切手印紙	三一、六三〇・六六〇
預ケ金	三一、〇四〇、九四六・〇一〇
貸金	三一、三一七、三五一・二一〇
他店貸借	一六八、九五一・四七〇
證券貸借	一、二九八、七四八・九〇〇
未收金	一三、三三三、四九二・六七〇
假拂金	一八、二四六、四〇六・一八〇
工務勘定	九四一、八〇九・五〇〇
工場勘定	二、四〇一、八一一・四一〇
合計	六七六、二三四、二二五・一六〇

負債

科目	金額
株金	三八〇、〇〇〇、〇〇〇・〇〇〇
法定積立金	五、八五二、四〇一・四八〇
特別積立金	三三、四〇〇、〇〇〇・〇〇〇
社債償還積立金	一四、〇〇〇、〇〇〇・〇〇〇
社債金	一四五、〇〇〇、〇〇〇・〇〇〇
假受資金	九、四九九・六〇〇
用品資金	七二二、五一三・二一〇
保證金	一、三一四、六一九・七四〇
爲替勘定	五七、四〇〇・七二〇
社員貯金	三、二四八、二五八・六九〇
社員身元保證金	八、三四二、五二五・三〇〇
社員共濟金	一、六九六、四〇九・九四〇
未拂金	三九、六四一、八〇三・二五〇
假受金	七、四一七、五五八・四六〇
前年度繰越金	八、一四八、七九〇・一四三
本年度利益金	一七、三九一、九八四・六二七
合計	六七六、二三四、二二五・一六〇

利益配當計算書

一金壹千七百參拾九萬千九百八拾四圓六拾貳錢七厘　本年度利益金
一金八百拾四萬八千七百九拾圓拾四錢參厘　前年度繰越金
計金貳千五百五拾四萬七百七拾四圓七拾七錢
內
金壹百參拾六萬九千五百九拾九圓貳拾四錢　法定積立金
金五百四拾四萬五千九百貳圓六拾七錢　政府配當金
金五百參拾參萬貳千六百貳圓七拾四錢　政府以外株主配當金(年一六分ノ割)
金參百五拾五萬五千六拾八圓四拾九錢　同上第二配當金(年四分ノ割)
金五百萬圓　特別積立金
金七百萬圓　社債償還積立金
金五拾萬圓　役員賞與並交際費
金拾五萬圓　退職役員慰勞金
金七百拾八萬七千六百四圓六拾參錢　後年度繰越金

右之通候也
大正十年六月
南滿洲鐵道株式會社

身體に害無く輕よく　やせる　ヘミー新療法無代進呈　不思議にヨクキク化粧料……　橋町角營六五二京東東洋醫院へハガキで申込秘密にお知らせす

蚊張、厚司　扇子團扇問屋　京城明治町通り　大富澤商店　電話一〇二一番

大値下斷行　ボックスゴム底半靴　白ズックゴム底半靴　陸軍式赤編上　ボックス半靴　白ズック特別製　此外見切品

靴の世界無代送呈　市內御一報次第參上　東京本鄉　春日町際本店　倉持靴問屋　電話小五三一六二　振替東京五三〇三

營利離れテレ品質本位他と比較せヨ　大阪西區京町堀通三丁目　王冠印　名刺　秦博名刺札製造元

時計　金　高　京城本町二丁目　[illegible]時計店

寛永御前試合

小金井芦洲講演

第十席

其内に突當つて左へ曲つたかと思ふと岩石起伏してつゞら折、道もないやうな所を馴れて居るとは申しながら巧にチョイ〳〵老人は歩いて行く、典膳は勞れて蜂谷の邊りから白き絹絲のやうな汗をダラ〳〵流してセイ〳〵息を切つて丁度山の半腹まで掛つて來ました、スルト前に立つて行く老人がパツと姿が見えなくなつた 典『オヤ、これは可笑しいぞ、御老人〳〵、ウムこれは怪物にでも魅せられたかな』雨の眉毛に唾を付けて 典『狐狸のために魅られたかそれ共また魔が差したか狐狸といふものは火が嫌ひださいふこさだ、先づ一服いたそう』火道具を取出してカチリ〳〵火口の火を借りて煙草を呑んで 典『老人々々』 老『愛だ若人……』聲がするから典膳邊りを見廻したが姿が見えない 典『ハテナ。聲はすれども姿は見へぬ、ホンニお前は……』 ポン〳〵 老『此處だ〳〵』手を拍つたのでヒョイと上を見るこいふこ五六丈もあらうこいふ絶壁の上で煙草を呑んで居ります 老『イヤ、若人、左様な所で何にをマゴ〳〵して居るんだな、早く來さつしやらんか、姿が見へないから什麼したこかこ心配をしてゐた』 典『アヽ、左様で唯今向ふを廻つて……』 老『アヽ、コレ〳〵廻つてはい迚も不可ないから待つて居なさい愛から拙者が鍵縄を下ろしてやるからそれへ捉つて一イ二ウ三イで上に曳くから上んなさい』 典『ハッ』典膳も膽を冷やした其内老人が鍵縄を下してくれる 老『夫れへ確乎捉まつて好いか一イ二ウ三イッ……ソーラ』 典『きうも恐れ入りました』 老『サア續いて來なさい、暫く行くと竹の柱に茅の屋根、風塵を避けた住居でございます 老『ソレ、これが私の家だ、草鞋を取つて上んなさい、五年前までは若者が一人居たがこれも修業に出て今は一人で誠に氣が揃つて好い、 典『ア、左様で……』足を洗つて上に上がるこ大きな爐が切つてある 老『サア此方へ來なさい、馴れない山道を歩いて腹が減つたらう腹を拵へさしてやるから少し待つて居なさい、自炊に馴れて居るものと見へ向ふの鍋のやうなものから取出しましたに白米、これを交ぜてあるのをサラ〳〵と水で洗つて鐵鍋に入れて自在に掛けて、傍の牛枯れた粗朶をボツ〳〵折り焚べて吹くとボーッと火が立つた忽ち煮つて來る 老『若人。喰て見なさい、なか〳〵旨いから……』と椀に盛つて與れる、汚い椀だこ思つたけれ共喰はない譯にも行かない、喰て見るこ成程旨い 老『ドーダ、旨からう』 典『イヤ、これは誠に美味だ』 老『サア、喰終つたら親が死んでも食休み、先づ一ツ服やらう』汚れた物を其儘他へやつて又煙草を燻らし始めた 典『老人庇蔭で滿腹いたした、一本お願ひをいたしませう』 老『ウム、サアお出で』後に下つて袋の中から竹刀を取出し鉢卷をなし刀の下緒を取つて襷十字に綾なし 典『御老人、御仕度は』 老『イヤ、私は別に支度はない、サア來なさい』と前にあつた火箸を取つたから 典『それじや好いのか』 老『ア、好いとも……』 典『馬鹿にして居やアがる』 老『サア、何をして居る。私は火箸で相手をするが、しばしも猶豫せずに來なさい』 典『イヤ、洒落だな』典膳竹刀を取直して『エイッ』と氣合を掛て位取りをした時に老人も同じく身構へる、最前から容易な老人ではないと思つて居りましたが今構へた其の様子は實に恐れ入つたもので打込むことが出來ない、斯くてあるべきでないと思つたから、ヤッと一聲打込んだ、それを火箸で輕くチョイと挾んだ、サア、これが何うしても取れない。

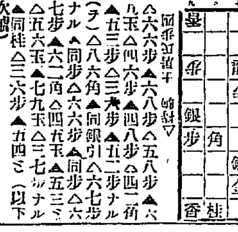
パン 菓子 蜜乳 キムラヤ 電話明治町二八〇七

注射器各種
醫療器械材料 京城長橋町通
石井赤心堂 電話二五二八番

人參王
ツ 津村兄弟商會 京城本町壹・電話一四八〇・一八七〇番

土居八段 鮮滿巡遊棋譜 第參局ノ(五)

於木浦柴田旅館
飛落 八段 △土居市太郎(東京) 三段 ▲松本武正(木浦)
(圖は前號指了迄の局面)
▲持駒 松本氏桂歩三



同飛打捨て 桂歩打▽
△六六歩▲六八歩△五八歩▲六九玉△四六歩▲四八歩△四二角▲五三歩△三九歩▲五二歩ナル(ヲ)△八六角▲同銀引△六七歩ナル▲同歩△六六歩▲同歩△六七歩▲六二角△四五玉▲五三と△五六玉▲七九玉△三七ナル▲同桂△三六歩▲五四と(以下次號)

講評

△(ヲ)二歩なる惡し桂に同歩と取る處なり

六月二十五日

(舊曆五月二十日)
▲土曜日 ▲己未 ▲五黄 ▲暗剣殺 ▲赤口 ▲女宿 ▲除

▼五黄▲物事喰ひ違ひ易く愼み深くして八方に氣を配るべき日
▼六白▲正しき事なれば一切心の儘に行うて大なる利益を占む
▼七赤▲向上の日移轉行商求職金談婚姻其他何事に用ゐても吉
▼八白▲喜ばしき事ある日臆せず進んで大吉待人遠くより來る
▼九紫▲立身の端緒を得る日商取引又は文學上の大發展を見る
▼一白▲氣の變る日努力した割合に報酬少し紹介保證等は禁物
▼二黒▲實直にして引立を得温厚にして人望を沢む共同事業吉
▼三碧▲辻褄の合はぬ事あり氣長く辛抱せざれば大凶新事見合
▼四緑▲些細の口說より棒大の爭議を起す事あり萬事控目が利

仁川閑話

▲十[illegible]日である[illegible]もなく其處には選擧と云ふものが備はり誰もが此の寡會を[illegible]如くに見られた▲誰かの思ひ付で記念の寄せ書が[illegible]用紙を展べて得意[illegible]忘れしやんすなまた逢ふ空の月を一しよに拜むまで[illegible]て居る、絶ねんこして絶ねず終ひ物をする事があるそれは[illegible]らんこして[illegible]餘韻盡きざる處の創設する所謂一流の[illegible]語で[illegible]れて時に議員をして諸君にお目にかゝる事を信じて居る』この[illegible]連中があつた▲戰勝を期した丈名殘の[illegible]好適の文句に[illegible]

兩棋伯歡迎會

[illegible]迎會を開催せり定刻前に選きは[illegible]角田氏奉天河野氏旅[illegible]氏を始めこし市内有志[illegible]來會[illegible]名に及び盛[illegible]の末午後十一時散會せり優賞者左の如し
▲一等(五勝)元木君(大連)▲二等(四勝)井本[illegible]▲三等[illegible]

新義州魚市場成績

【新義州】新義州魚市場に於ける五月中の賣掛け高は二萬九千[illegible]百九十[illegible]にて[illegible]

【二十二日朝入港高麗丸上陸客】一等(十四名)森本武夫、古川忠徳、白木三郎、大倉和親、[illegible]

HELP HELP

前宮内省侍醫 柏村博士創製
理想的腸胃藥
ヘルプ
元氣になれ 腸胃カタルをなほして

▲何故元氣がないか。ナゼ蒼ざめた顔色をして居るか。云ふまでもない腸胃加答兒に罹つてゐるのである。一日何回となく下痢し或は水瀉の如く或は溏る。進れば腹痛を伴ひ又腹部膨りて不快甚し。腸胃カタルの病状を放任して置く事は甚だ危險で。赤痢コレラ腸チブス等の惡疫に罹り易く。か〻る人は如何に豐富なる滋養物も下痢の都度大部分體外に排泄せられ營養不良となりて自然に衰弱す、彼の恐るべき肺病の如きも多く此腸胃虚弱に基因す故に腸加答兒は一日も等閑に出來ぬ、前宮内省侍醫柏村博士創製のヘルプは單純なる從來の收斂劑と異なり腸カタルに併發する胃加答兒にも特効あり且つ腸の機能を整へ腸消化を助け滋養の吸收力を旺盛ならしむ等細心の注意を拂はれたる醫界理想の腸胃藥として高評嘖々たり慢性急性の腸胃加答兒に苦しみ其恐るべきを氣付きたる人は直ちにヘルプを試みよ

□□□ ヘルプを常備してこんな時 □□□
▼ハテナ腹具合が變だと思ふ時……四錠
▼食後何となく腹具合の惡い時……三四錠
▼大便後何となく肛門の心地惡い時……四錠 便通後は快きを普通とす。心地惡しきは腸に故障ある故也
▼旅行中に水あたり食傷、時候かけりに胃腸を害し易し、時々……三四錠
▼ヘルプ錠は急性の下痢や腹痛の時、三四錠の常用は健胃に効あり

主効 ◆食傷 ◆水あたり ◆時候あたり ◆腹冷 ◆冷腹 ◆食過などより起る ■下痢■腹痛■吐瀉■滲り腹■腹瓦斯を止め■腸加答兒■胃加答兒を治す

定價 二十錢、三十錢 旅行用ポケット型 五十錢 徳用 一圓、三圓、六圓 ▼全國各藥店にあり
本舗 東京市日本橋區本銀町 津村敬天堂

創業茲に十周年幾萬の愛用家諸君と共に本器の異常なる發展を祝福し併せて其使命を全うせんことを期す

本器は科學界の泰斗マイケルファラデー氏の發見唱導に係りダイヤマグネチズムの原理に基く大氣中の酸素利用に依る治療器にして使用後直に脈搏の整調強直を感じ疾病の根元を絶滅せしむるに驚嘆すべき偉力を有す實に物理的治療法中の權威たり特に多年藥用効なき難治の病者に薦む

オキシパサー

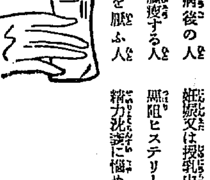
効力永久にして器械代以外藥品等の費用を要せず使用簡便にして何等の危險なく婦人子供も容易に使用することを得 脚氣リウマチス神經痛胃腸病心臟病糖尿病神經衰弱生殖器病肺炎肋膜炎感冒婦人病等の諸病に偉大なる效力あり詳細說明書及治療實驗例は申込次第無料贈呈す

血液の洗滌と體質の改造
盡く病者は一日も早く其の苦惱を除かるべし
實驗例 數多の寄贈されたる人々の實驗談一切御一覽に供す
定價正金百九十五圓
東京麹町區有樂町一ノ三 大日本オキシパサー商會
オキシパサー總代理店 京城府黄金町一ノ六〇
取扱店 龍山驛前 居森松次郎 電話九〇五番
松本商店 電話三〇六二番
京城日報社代理部

カルピス

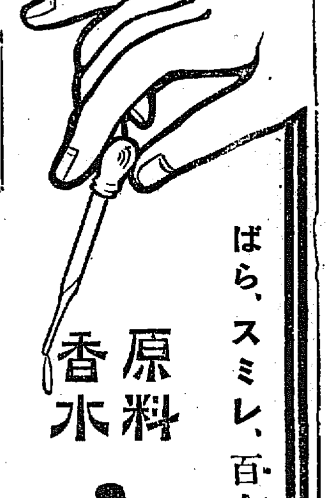
サルピス即ち醍醐味とカルシユームを配合し老幼婦女に通ずる風味を加へて時代の渴を醫す……試み給へ

斯の人に醫療慰安の感作あり
心身過勞する人 産後病後の人 貧血衰痩する人 酒類を厭ふ人
神經性疾患ある人 姙娠又は授乳中の人 悪阻ヒステリーの人 精力沈滯に悩める人



醸造 祭原商店 大阪市[illegible]

宮内省御買上品



ばら、スミレ、百合の花が一時に咲いた様な良い匂ひ
原料香水 オリヂナル
お髪に、ハンカチに、帽子に、扇子に一滴づゝ……終日爽快
衛生口紅 [illegible]
株式會社 安藤井筒堂 本舖東京

日本郵船出帆

△大連太沽牛莊行
高砂丸 月 日正午出帆
湘州丸 月 日正午出帆
花咲丸 月 日午前出帆
都合ニ依リ早發スルコトアルベシ 本船出港一時間前ニ税關前ヨリ[illegible]客送迎船ヲ以テ旅客ノ送迎ヲナス[illegible]
仁川海岸町一丁目 [illegible]

共同汽船出帆

阿波共同汽船
△芝罘大連行 第二共同丸 六月十七日午後入港 十九日正午出帆
第十一共同丸 月 日入港 日出帆
朝鮮鐵道と連絡して[illegible]
仁川代理店 本町四丁目 電話二四〇、一七三番 阿波共同汽船株式會社
元山代理店 野口商會 電話二四七番
京城取次店 南大門通二丁目 電話二〇八一 河村運送店

互光商會汽船出帆

第三互光丸 月 日 門司宇品神戸大阪行 月 日 元山城津清津行 釜山發
第三互光丸 月 日 釜山門司神戸大阪行 月 日 城津清津行 元山發
取扱店 釜山 大池回漕部 元山 田口回漕部

朝鮮郵船定期

朝鮮郵船株式會社 電話二二三一番二二二二番二二三三
釜山支店 佐藤町 電話一八四番四六
◎京城代理店 南大門驛前 電話一〇二番
◎元山出張所 海岸通
電話一一七〇番
會社大阪商船會社と連絡して日本郵船[illegible]
◎元山出帆 取扱店 吉田運輸會社

◎釜山出帆(取扱店大池回漕部)
平安丸 六月廿四日 横濱行
釜山丸 六月廿八日 大阪行
會寧丸 七月一日 下關行
忠清丸 六月廿七日 新義州行
京畿丸 六月廿七日 北鮮行
濟州丸 六月廿六日 [illegible]行
金剛丸 七月一日 鬱陵島
京城丸 六月廿五日 江原道
昌[illegible]丸 六月廿七日 濟州島
海州丸 六月廿四日 木浦行

◎元山出帆
山[illegible]丸 六月廿七日 大阪行
會寧丸 六月廿八日 下關行
[illegible]丸 六月廿五日 江原道
[illegible]丸 七月一日 敦賀行
[illegible]丸 六月廿七日 清津行
[illegible]丸 六月廿五日 [illegible]行
[illegible]丸 六月廿八日 浦鹽行

◎木浦出帆(取扱店山野回漕部)
櫻島丸 七月二日 横濱行
新義州丸 六月廿五日 大阪行
昌原丸 六月廿五日 釜山行
宗信丸 六月廿四日 濟州島
公州丸 七月一日 多島海
全州丸 六月廿七日 仁川行
忠州丸 六月廿八日 新義州

◎仁川出帆(取扱店堀回漕部)
櫻島丸 七月十日 横濱行
雄基丸 七月四日 大阪行
忠清丸 七月一日 新義州
全州丸 七月二日 木浦行
浦江丸 六月廿四日 海州行
盛德丸 六月廿六日 鎭南浦
江原丸 六月廿四日 青島行

大阪商船汽船出帆

仁川出帆
群山木浦大阪行 月 日後四時出帆
△石見丸 月 日後四時出帆
△宗像丸
群山大阪行 △第二大連丸 月 日後四時出帆
元山出帆
清津行 宮島丸 月 日後[illegible]時出帆
釜山門司宇品神戸大阪行 安平丸 月 日後十二時
大連出帆
上海行 [illegible]
上海芝罘天津行 [illegible]
内外各地主要航路
歐洲行 毎月一回 四日
南米行 一年四回 北米行 毎月四回
濠洲行 毎月一回
▲印御旅館 ◎御乘船客不[illegible]時間前に[illegible]
切符發賣所 内外國旅客 京城支店 大阪商船株式會社 仁川支店
電話 [illegible]

[illegible]各國に向かち平和記念東京博覽會に對する歐米各國の出品を示し[illegible]情況を聞くに何れも世界大戰[illegible]

優劣の批判

[illegible]云ふの[illegible]なづたが外國館にして斯の如くなる外國各商會の[illegible]一部出品許可の手續を執ることゝ呼の一大異觀たる可く更に本館[illegible]し五十坪以上の敗地若くは陳列所を申込める重なるもの及び

▲外國館[illegible]▲アンドリュース、エンド、[illegible]百坪▲関米貿易會社[illegible]

假渡金廢止問題

信託にて引受希望

京城現物市場の現行假渡金制度は一般仲買人の金融の機關として便金を與へつゝある所なるが最近に於て現行假渡金制度の廢止問題は重役間殊に京取重役との間に於て問題とされ各種の方面より利害關係を考究され居るが結局重大問題として問題となり居る模樣なり而して京信側の主張する所は廢止と云ふも實は絕對の廢止にあらざるは勿論にして京取市場としての假渡金制度を廢止せんとするにありとして取扱ふは短期取引開催の主旨にも抵觸する所あるべしと云ふに在りて之に對し京取市場としては正面よりの反對はなきも強て賛意を表せざるが如く其の理由としては（一）現行の儘なれば賣買成立査定が充分に行き屆くことを信託にて取扱ふとなれば査定不充分なるべし（二）京取市場にて假渡金を繼行せば賣買關係上買手のみならず賣手も市場に對して共同債務者たるなり

先決問題

として其後は京城信託會社に於て之が金融を取扱はんとする希望なるが如し而して其理由とする所は京城現物市場の假渡金制度は補助機關たる京城信託會社の設立なき當時こそ其必要ありたるも現在の如く京信會社のある以上は適當に取引に對して假渡制度を市場にありとす

關係薄弱と

地位にあるも信託が之を取扱ふとすれば此點に於て買方は債務關係薄弱となるならずや等は其主なるものなるが如し而して之に對し左程嚴格に論ずる必要を認めずとし査定は市場の證明書類のものを得れば充分にて何等支障なしとせり兎に角に本問題は早晚何等かの形式に於て解決を見るべき性質のものなり

京取營業の景況

京取の十二月一月の兩月は取引閑散にして日々の出來高の如き平均二千餘株を算するに過ぎざりしが爾來財界は安定氣分となり金融は日に緩慢を加ふるに至り二月に入るや取引頓に急增し二月十四日には一萬餘株の出來高を擧げ當株式市場の出來高新記錄を示せり爾來三、四、五、六月と漸月取引高は殆ど躍進的に增進し取引株數總計約百三十萬株を算し之を前期の三箇月に比し十萬株の出來高に比較して十萬餘株の增加を示すは最も注目に値すべき所なり

木材商大會

全鮮木材商大會は既報の如く木材官鹽撤廢を期すべく來る七月十日午前十時より京城ホテルに於て開催の筈にて當日は開會の辭、店長の挨拶、規約の決議、役員の選擧、決議事項及實行方法の決議をなすべしと而して同大會には大邱、釜山、大田、咸興其他各地より來會者ある筈にて同會委員氏名左の如し

石崎淸四郎、日鮮木材會社、東亞木材會社、土井伊右衛門、柏木康二、中野谷秀雄、松本與作、小森虎吉、鴨綠江無限公司京城支店、岡田石太郎、須川久彥、淸水紫太郎

夏枯期の金融

財界は不振閑散の上に夏枯時季のこととて更に沈衰せしが最近に至り各地共資金の需要盛となれり右は繭絲布持直し、生絲も一千五百圓以上を維持すべき好勢にあり米價も亦上放れ財界一般に恢復の曙光を認めし結果に外ならずもよるならんか最近に於ける資金需要の旺盛なる地方は主として米產地にして仁川、群山、木浦、鎭南浦等頗る盛なる模樣にして各都市を通じて不動產買入の盛に起りつゝあり之に要する資金の需要も亦頗る旺盛なるは著しき現象にして時恰も上半期末にて期末決濟資金の需要もあれども全般を通じての需要盛なり

京取業績

京城現物市場にては二十三日前期の貸借對照表及び損益勘定利益金分配案を發表せるが其內容左の如く尙利益金分配案は既報せる通り配當年二割特別配當年一割

貸借對照表

資產之部

未拂込資本金	二二五〇、〇〇〇
定期預金	七〇、〇〇〇
通知預金	一〇〇、〇〇〇
當座預金	三四三、五七七
別段預金	四一一
振替貯金	三〇一
仲買人身元保證金	六七、九二五
賣買證據金代用證券	三七七、九三九
仲買人身元保證金代用證券	四七、〇七五
假渡金	二七三、一五〇
有價證券	八三三、三七五
地所	四六、六〇二
建物	五九、六一二
什器	七、一一七
現金	二九、二〇一七
合計	三、七五六、〇一七

負債之部

資本金	三、〇〇〇、〇〇〇
法定準備金	二五、〇〇〇
未拂配當金	三、四九五
仲買人身元保證金	一一五、〇〇〇
賣買證據金	四〇五、七八五
社員身元保證金	四一一
賣定預り金	四五、八八三
假受金	六、六三四
前期繰越金	一、一六四
當期利益金	一六五、一四三
合計	三、七五六、〇一七

損益之部

利益之部

賣買手數料	二〇八、八二四
株券名義書	一一、六三
預ヶ金利息	二四、一六四
假渡金利息	二九、五二七
雜益	三、〇三八
計	二四六、七一七

損失之部

諸税	三三二二
俸給及報酬	一八、八三一
諸給	一、六一九五
旅費	一、九二三
營繕費	八三七
通信費	二、三九〇
不動產償却	一〇、九〇三
雜費	二七、一三三
雜損	二五
利益金	一六五、一四五
計	二四六、七一七

利益金分配案

一金二十四萬六千七百十七圓六十五錢　當期總益金
一金八萬千五百七十二圓三十三錢　當期總損金

差引

金十六萬五千百四十五圓卅二錢　純益金
金六千六百三十三圓九錢　前期繰越金
合計金十七萬千七百七十八圓四十一錢

此分配左の如し

一金一萬圓也　法定準備金
一金二萬圓也　別途準備金
一金五千圓也　消却準備金
一金一萬三千圓也　役員賞與金
一金三千圓也　社員恩給基金
一金七萬五千圓也　配當金年二割
一金三萬七千五百圓也　特別配當金（年一割）
合計金十七萬千七百七十八圓四十一錢也
一金八千二百七十八圓四十一錢　後期繰越金

上半財界

大試練の所感（四）

岩崎商銀支配人談

昨春以來の財界大變動時代を經て吾々金融業者は一大試練を得た譯で夫れに付けても痛切に感ずるは所謂一人一行主義と小銀行の合併である當行は上半期に於ては一月以來多少資金の運用に考慮を要したが三四月よりは株式資金の移動頻繁と共に預金貸出は著しく增加した即ち左の通りである

	千圓 六月廿日現在	前期末
預金	六、九四二	九、二〇
貸出	八、五五六	一〇、二四九

尙京城東部に進出は地の利と時機を得たので豫想外に好成績を擧げたので今期の業績も前期に比し不良ではない配當も前期の一割は確實である尙商業倉庫の少い京城に於て當行が齋藤倉庫の

内地人との取引增加

韓漢銀專務談

上半期の半頃より各種商品の賣買取引が相當に行はれ不動產買賣も可成に動いた結果として閑散であつた割合に好成績を擧げて居る預金貸出は各支店を併せた六月十五日現在に於て預金が一千四百四十萬圓貸出が一千百五十萬圓で前期に比して預金に於て百九十萬圓の增加を示し貸出は僅少の增加を見たのみであるが今期の配當は前期通り年九分は動かない尙二月中旬內地商人の最も多い本町通に派出所を設置して內地人との取引增加を示した尙將來一層內地人側との取引頻繁ならん事を希望する第である

を買收して市民の利便を圖る事となつたのは輕い誇を感ずる次第である

殖銀馬山開業

慶南銀行馬山支店は豫て殖產銀行に商議引繼中なりしが愈々十八日現在を以て引繼を行ひ二十日より殖銀支店に合併せり

株式（廿三日）

現株市場出來値

[illegible]

乙の部

[illegible]

短期取引

[illegible]

大阪株式

銘柄	二十三日前場大引	二十三日後場寄付	二十二日後場大引
大株	二〇九、七	二〇八、九	二〇八、九
同新	一四九、七	一四九、〇	一四九、〇
郵船	三三〇、〇	三三一、〇	三三〇、〇
同新	三三二、〇	三三〇、〇	三三〇、〇
商船	五〇、八	五〇、四	五〇、四
同新	六二七、〇	六二九、〇	六二九、〇
鐘紡	三〇〇、〇	三〇〇、〇	三〇〇、〇
同新	二〇〇、〇	二〇〇、〇	二〇〇、〇
東紡	一三五、〇	一三二、〇	一三二、〇
日糖	三八四、〇	三七二、〇	三七二、〇
上取	九〇〇、〇	九〇〇、〇	九〇〇、〇
同新	七四六、〇	七四六、〇	七四六、〇

東京現株

[illegible]

安東株式

[illegible]

利喰に伸惱む

押目買人氣

京取當面の人氣は不安たる川崎の大逆玉が一週交替されマバラの投げ退きも略ぼ一段落を告げたので人氣も漸次落付くと同時に買逸り氣味であつた一方仰り離き成力を取らざる方の存在せる事からして格別の強味を加へ來れる相場は追日ヂリ〳〵買上げられて昨後場六圓の高値を見せたが此の邊利有筋の賣物も一部買方の來廻乗替へ等に今朝は幾分伸び惱みの風情を示し此も一段の押目を待つ作らずやとも思はれ押目を歡迎す筈のが相場足よりすれば此の押目は好個の買場とせられて居るが押目を徹迎するらゝ振合ある丈けに下値は又一段の買氣を喚ぶものと見られた何しろ會社の實質觀よりするも現狀の推移を以て

下半期の五六割

配當可能は確實と見越され採算上からするも賣餘地の狹少を說かれる京取であり今日迄營業日數二十日間に短期を合せて約四十萬の出來高を算するが市場取締問題解決し信託會社の膨張も現狀より推して目下の懸案たる現物さもならば爾後の業績は一層の良好な前期待して誤りなからんとする現下の成行にありては左なきだに先込買警戒の場面が兎角賣物薄さるは當然の結果だらうさ

主要株步ミ値段

	前場	後場
京取（今）	七五、四〇	五〇
同（來）	七五、九〇	五〇
京信（今）	四五、〇〇	四、九〇
[illegible]	三〇	二〇

株界片々

京取玉整理されたる不安人氣一掃されて相場は小康を保ちつゝあり[illegible]

兜町だより

月末の相場は何う動くものであらうか、今から其豫想は格別の變動を期待し得ないやうであるが、[illegible]

○京阪金利二十二日現在左の如し

	京	大阪
無條件	一、〇四	二、〇五
六日物	一、九〇	一、九〇
普通割引歩合	二、四〇	二、三〇

○日銀銀況二十一日現在左の如し

發行高	一、〇八、六〇〇
正貨準備	一、〇八、三〇〇
發行餘力	一二〇、〇〇〇
貸出高	七五、二四六

米況（廿三日）

仁川期米

前場氣挫け

正米高に買氣旺盛となり場面は昨日後場阪地の伸力に乗じ手掛らず二十一圓七十錢を保つも大阪寄二十八圓二十錢五十錢安を示し今朝は見込氣を殺がれて當限一圓八十九錢と前日の止め値二十二圓五十錢より二十錢安に寄付き

五十錢安

双方腰入らず

▲第一節　當中限共に出來ず大阪後止め八圓五十五錢の小高を受け先二十二圓四十七錢に寄付き[illegible]

賣買差引殘

[illegible]

三圓は難關

當業者の初會當時二十三圓六十錢を高値に殘して今日まで大體持合を繰返し其間二十二圓七十八錢處まで再三頭を持上げしと雖三圓の關門を容易に拔く事能はざりしは買方有力筋の期に入りたるさまり大勢の傾向は賣り崩されざるが爲めなり然れば飽まで戾り[illegible]

後場見送り

○二十三日前場

	前場	後場
當限	二二、〇五〇	二三、〇〇五
中限	二二、四三〇	二二、三〇〇
先限	二二、五八〇	二二、四五〇

定期大豆

益々沈滯

依然たる閑合ひに双方自由の態度を持し居れる爲さて活氣乏しく今朝前場第一節は三限共出來ず中間散に終れり

▲第三節　當先出來ず中十三圓七十一錢の寄止とに引開散[illegible]

後場

第一節　當田新ず中三圓四十錢の寄止め

仁川正米

定期の不勢に買氣阻害せられ前日より當限は二十一圓七十錢安の三等各格二十一圓七十錢を唱へ居るも手持筋の賣腰強く此分相場は[illegible]

仁川小麥一〇〇叺▲平壤小麥四〇三▲長淵粟一〇〇叺▲同玄米三二〇

南大門廻穀

推移しつゝあり（本品も朝來仁川筋より引合ひ入込み來れる模樣にて多少內地筋の買氣はあるやに傳へられ居るも入荷に乏しく前川の十四圓三十錢見當にて今朝は仁川來値に比し三十錢方の上値なるも尙此邊恐らくは[illegible]

大豆

過日來內地各方面の沈滯と共に一齊見送りに移出には一齊見送りの状態にて[illegible]

白米小締まる

白米は原料の實、籾高と高氣配に各精米所共買腰強く市中卸値は二十四圓五十錢の强調を示し大阪方面も暑廿六圓八十錢見當迄買氣を進めんるさ精米所は原料の出廻りも面白からざる模樣にて採算の引合等もあり出し此邊小康に推移せんとする傾向もあり

京城正米市場

引締賣物薄にて氣配強硬ながら賣買拙への爲め今朝は三等合格廿一圓七十錢をも擔上玄二十圓三十錢迄二十九圓七十錢と小頭く支へしが探算も將安の勢も依五毛乃至一厘方の引締めも模樣にて前先尙一段の上足望みなるが尙多少賣物潜み居れる形跡もあり此邊小康に推移せんとする傾向もあり

仁川米豆取引所仲買人
布井仲買店
電話二三〇四番、三二五番

米穀餘聞

[illegible]

寄付　止め
高値　安値
公定　二節
當限中限先限　一三七五、一三五〇、一三七〇
買入値段
取組高
出來高
二千石

有價證券現物賣買
仁川米豆取引所仲買人
坂倉仲買店
電話　六五〇番、三五五番

釜山正米

すす十三圓二十錢（當の持合）に安へ居れり

群山正米

定期安の入電に幾分安氣配なりし[illegible]二十八百叺の商內ありたり大豆は幾分軟弱を示し二十二圓四十錢所にて百五十叺の商內ありたり（廿三日）

仁川米豆取引所仲買人
仲買店
仁川海岸町
長電話九二〇番

七月中限二十二圓十五錢同末限二十三圓十五錢八月中限二十二圓五十五錢現物一圓八十錢（二十三日）

東京期米

○廿三日前場先限
寄付　二七、九九
二節　[illegible]
三節　[illegible]
四節　[illegible]
五節　[illegible]
六節　[illegible]

大阪期米

○廿三日前場

	前場	後場
寄付	二六、六五	二六、七七
止め	二六、五三	二六、五四
中寄	二七、五八	二七、五一
止め	二七、五一	二七、五七
先寄	二八、一	二八、一五

兵庫期米

○廿三日前場　寄付　二八、〇一
止め　二七、九七
廿三日後場　二七、九七

下關期米

○廿三日前場　寄付　止め
二十一日後場　寄付　止め

各地期米

○二十二日後場止め

東京	二八、〇九
大阪	二六、一〇
兵庫	二八、〇九
下關	二七、四五
桑名	二六、九九
名古屋	二七、〇五
熊本	二五、八五
金澤	二三、九〇

大阪三品

米棉一圓高

倫敦現物相場三十五片八分の三

○廿三日前場寄付

	前場寄付	後場大引
六月限	[illegible]	[illegible]
七月限	[illegible]	[illegible]
八月限	[illegible]	[illegible]
九月限	[illegible]	[illegible]
十月限	[illegible]	[illegible]
十一月限	[illegible]	[illegible]

登錄商標

名古屋篠田本店醸

清酢

マルカン印

特約販賣　京城明治町二丁目　山邑酒造株式會社京城支店　電話八四九番、一四五四番

損失保險

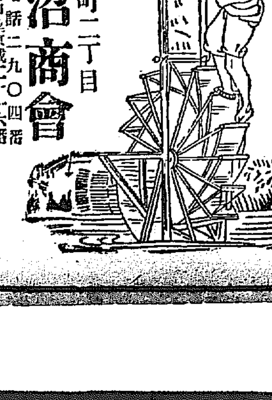
株式信用利殖組合出資募集

時代に適應したる資產增殖法
配當豫想年二十四割
出資者には如何なる場合にも損失なきを絕對保證す
出資口數に制限あり第口にならぬ內至急御申込詳細は二十三日本紙廣告參照
加入希望者には說明書送呈す
京城府明治町一ノ五九
朝鮮商業通信社內
株式信用利殖組合

水車

直徑六尺	金二十四圓
直徑五尺八寸	金三十七圓
直徑六尺	金四十圓

內外農具製作 肥料種苗 各種御用命



京城明治町二丁目
株式會社 **田沼商會**
長電話二九〇四番
振替口座京城一〇一六番

京城本町一丁目 **大阪屋號** 電話六四番 振替京城二一番

書名	著者	定價
魂の憂ひ	岩野三郎著	三、八五〇
日本を見る	北昤吉著	二、六四〇
ハウプトマンタ作選集	村上靜人著	二、四二〇
西風立志編	中村正直譯	一、六五〇
朝鮮鐵道旅行案內	南滿洲鐵道株式會社京城管理局	二、〇〇〇
豐臣氏時代 內篇	德富猪一郎著	二、二二〇
レニンとトロツキー	山川均著	二、〇九〇
文化主義の研究	野村隈畔著	二、二〇〇
近代劇大觀	宮島新三郎著	二、〇〇〇
支那の外交財政	三枝茂智著	七、二五〇
阿含の佛敎	赤沼智善著	三、八五〇

最新刊

大阪市北濱二
浪速證券株式會社

現物　**延取引**

營業案內無料送呈
電話長四四六四・四五四六・四六四六番
代理店出張所 應御相談

痔疾專門
京城久枝肛門病院
京城明治町一丁目　電話一二〇二

廣告

滿洲奉天省撫順新民兩縣下四十二箇村ニ散在スル三千五百有餘ノ鮮人ハ昨年ノ旱魃ト早霜ニ因リ水田ノ收穫ニ於テ殆ド饑餓ニ瀕シ本年三月以來我在滿官民ハ齊シク救濟ニ努メツヽアルモ尙今ヤ本年九月迄ノ施設ノ如キモ其ノ方法ニ窮セリ應急的救濟ノ施設ヲ講ジ其ノ窮狀ニ同情アル有志ニ訴ヘテ義捐金ヲ募集シ之ヲ奉天總領事館ニ送付シ其ノ根本的救濟資金ニ充テ併セテ窮民ヲシテ其ノ所ヲ得セシメンコトヲ期シ弘ク江湖ノ御同情ヲ仰ギ度ク[illegible]

一、募集期間　六月二十日ヨリ七月三十日マデ
一、取扱銀行　朝鮮銀行、朝鮮商業銀行、漢城銀行、朝鮮殖產銀行各本支店
一、募集金額　金一圓以上
大正十年六月二十日
京城黃金町二丁目一九三番地
主催者　大正親睦會
各新聞ニ揭載廣告ス

出版案內

書名	定價
朝鮮行政法	送共三圓三十五錢
風俗習慣傳說迷信 朝鮮奇談と傳說	送料共一圓九十八錢
是非一讀す可き名著 朝鮮の匂ひ	送料共二圓五十錢
中學商業高等女學 入學試驗問題集	送料共九十六錢
コロタイプ版 朝鮮風景風俗寫眞帳	送料共五圓
コロタイプ版 朝鮮國寶大觀	送料共三圓九十錢

京城本町 振替京城 ウツボヤ書籍店

推薦廣告

川井田彌二郎君

右仁川商業會議所評議員候補者として最適任者と認め推薦す

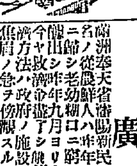
仁川運送業組合

商業登記公告

株式會社十八銀行（變更）
大正拾年六月拾四日長崎縣南高來郡島原町字萬町五百拾參番地ノ參ノ支店ヲ長崎縣南高來郡島原町拾參番地ニ移轉シタリ
右大正拾年六月貳拾壹日登記
京城地方法院仁川支廳

經濟上必要な高級事務服宣傳

事務服カーキ綾	金參圓九拾錢
白綺織地	金四圓貳拾錢
白上等キヤラコ地	金參圓貳拾錢
黑特品朱子地	金五圓九拾錢
家庭用割烹衣	金貳圓參拾錢
白上等キヤラコ	金貳圓參拾錢
辨慶柄	金壹圓五拾錢
カーキ綾	金壹圓四拾錢



地方特約店募集ス

大阪彌生商店朝鮮代理店
京城本町一丁目五一
高野製作所（振替京城四六六〇番）

曇小雨

二十三日朝高壓部は本邦東海岸の沖を占め其先端は半島中部に[illegible]

廿二日最高	二六、八	八三、八
廿三日正午	二三、五	七四、三

曙 第一八一回

德田秋聲 作 / 近藤紫雲 畫

ある女(5)

絢子の借りてゐる居間は、鐵御師の家としては小綺麗な六疊の座敷であつた。黒い一閑張の机が一脚窓際の障子の所にあつて其傍に青い瀬戸物の丸火鉢が、主人を待顏に置かれてゐた。机の上には黒塗の硯箱と、巻紙等の入つた函と、婦人雜誌と小說本が二三冊きちんと重ねられて乘つてゐた。机の左手の一間の床には『心一如』と達筆に書かれた雀の軸が一幅懸つてゐて、活には絢子の好みであらう、水仙の花が巧に活けてあつた。机の上に下つた十燭の電燈の光に

それ等のものが此部屋の装飾のやうに、一つの色彩となつて見えた。絢子が歸つて來た時には、もう八時を廻つてゐた、主人夫婦はもう寢ようとしてゐたところで、絢子の方へ火を運んだ内儀は、愛子をぢろぢろ見て『珍客が舞込んだ』といふやうな顏をしてゐた。

『此方、私のお友達よ、今夜は厄介になるわ。』絢子は何氣ない樣子で、然う言つた。

『どうぞよろしく……。』愛子もお辭儀をした。

明治町 ハキモノ ミツメ號

内儀が一つ置いた向うの間へ下つて行くと、少時默つて向ひ合つてゐた二人は、やがて愛子の方から口をきつた。

『私、ほんとにこんな賤しいことをしてゐますので、奧さまなんかとお話の出來るものぢやございませんけれど、奧さまがさうやつて、御離縁におなりになつたことを承はりますと……それにあの小山のこともありますので、一層お氣の毒でならないのでございます。』

『まあ、あなた、そんなこと……同情して下さるのは嬉しいけど、何も先さまばかりが惡いのでもないわ。やつぱり此方に落度があるからよ。』絢子は、少し擽つたいやうな氣もして、相手の辭を打消すやうに言ふのであつた。

『いゝわ、でも、小山さんが何かよくないことを、言つたとか被仰いますから……。』

『それも本人の口から訊したことでもないんですからね……それよりか、あなたが築地で見たことつて、どんなことなの?』と、絢子は漸く沸いて來た湯沸のお湯で、お茶を煎れながら、

まめ菓子色々 いかり豆 京城本町二 だるま堂

好奇の眼を上げて愛子を見た。

『それはあのう……』と、彼女は大分先刻から言ひ澁つてゐたが、絢子が何にも知らないで、根もないことから離縁されたといふことを氣の毒に思ふので、思切つて言はうとしたが、いざとなると、矢張り氣後れがするのであつた。

『築地のある家……先刻私がお話いたしました其家に居りました時なんでございます。ある晩それは何時頃でしたか、よく覺えませんが、十月時分だつたと思ひます。あの若旦那さまと、大奧さまが自動車で入らつしやいました。』愛子は漸と思切つて然う言ひ出した。

『辰衛とお須磨さんが?』絢子は、見る見る不快な顏色をして

『そして、それは何時頃?十月の幾日頃?』

『さあ、よく覺えませんの……。』

『そして、奈何して?』絢子は焦込んだ。

『若旦那さまは、それあ大變お醉つてゐらつしやいました。それを大奧さまが親切にお介抱なすつて、漸とお二階の部屋へお寢かせしたのでございます。其時の騷ぎつたらありませんでした。』

『それで、お須磨さんも一緒に?』思はず然う口走つて、絢子は自分の辭にはつとした。自分から恐ろしいものに打突つたやうな氣がした。そして、忽ち顏を嫋と赭くした。

『さあ、私は丁度其方たちのお部屋の係ではございませんでしたけれど……何でも、大奧さまは夜半に遲く自動車で、お歸りになつたさうです。外の女中さんに後で聞きました。』

『あんたお須磨さんを知つてゐて?』ごくりと咽喉を鳴らして絢子は訊いた。

『いゝえ、其時は存じ上げなかつたのでございます。普通のお客さまと思ひまして、後で小山さんから聞きまして、ぢやあの時のお二人だと思つて、其事を小山にも話したんですの。』

『然うですか!』絢子は、それ以上もう何とも言ひ樣もなかつた。辰衛が珍しく歸つて來なかつたあの時だと思出して、もう總てが、自分の離婚理由も何も判つたやうに思つて、味氣なく氣がした。

印入 絆天 門 若宮染工場 京城南大門通一丁目(丁子屋前) 京城魚市場隣 電話一八五七番

産婦人科 二宮醫院 京城壽町 醫學士 二宮 電 二二一〇

川柳 劍花坊選

○新世帶

京城 節衛門

その當座蜜と飴との如くなり
新世帶近所のチヨンが仰ながり
出惚れも世帶を持てばたゞの人
ネンガミの悲哀感ずる第一歩

○ 忠南江景 不二郎

新世帶二人がゝりで飯を炊き
こげ臭い飯を食つてる新世帶
新世帶一尾の肴つゝき合ひ
霰肉が溶け合つてゐる新世帶

新刊紹介

出版物に關する紹介は總て本社調査部宛の事

▲義太夫研究(創刊號) 江戸時代からの義太夫は室町時代からの謠曲と相對峙して永く世に傳はらなければならぬ優秀な藝術である……殊に義太夫に凡ゆる藝術の中最もよく民衆化し世俗化したものとして……その思想善導上貢獻することの多きを思ふの時、義太夫が活動寫眞に押されがちな現狀を歎ぜずにはゐられない。でその徹底的普及を圖り除惑を期しようとの心から研究にベストを盡さんとする本誌の創刊を祝りて喜びとするのである。主な內容は義太夫の藝術的考察、義太夫勞力者義連名帳、綾之助の太十を聽く、義太夫の現狀を如何に見るや、近世話淨瑠璃と菊半截版、月刊(一册 東京京橋區木挽町二の一二其社)

▲講談落語界(盛夏特別號) 新怪談揃ひと銘打つて淺草寺の化燈籠、おかめ與兵衛執念物語、怨念の蛇、化物屋敷、お化長屋、其他買ひ上る如な怪談を一流の講談師が大車輪でこれでも恐くないか恐ろしく無いかと戰術を盡しての香道物勝試しに讀むも興味あろべし(六十錢東京神田淡路町一 講談落語社)

▲活動寫眞雜誌(七月號) 哀話「時雨羽屋の身上話」室町京二思出の泊路兒玉花外戀の立花貞次」松屋祭日玉松之助の反省を促す吉田旭光其他口繪寫眞豐富(六十錢東京赤阪一つ木町八暖社)

▲寫眞藝術(創刊號) 寫眞小論太田黑元雄光線藝術としての寫眞矢部季興鐵寫眞話中村古峽其他(六十錢東京京橋南金六町東新商店出版部)

▲木浦案內(附商工人名錄) 木浦の地や半島の西南端に位し青島上海に最も近く將來の鮮の對支貿易の根據地と目せらる今や年二千萬圓の輸移出貿易を行ひ隆々として發展しつゝあり本書は木浦港に於ける商工業を紹介し港勢の梗概を說く(五十錢木浦商業會議所)

▲朝鮮(五月號) 官吏生活永野鎮太郎往時の朝鮮に於ける自治の萌芽鄉約の一斑富永文一朝鮮の産業及交通篠原英太郎其他(二十五錢朝鮮總督府)

▲朝鮮に於ける石炭の需要と其の利用とに就て 朝鮮銀行調査部

▲朝鮮土木建築協會々報(三七) 二十五錢 京城長谷川町共進會

河原寫眞館 電話二九八一番

讀者ちやん

▲讀者の中で中古のお琴の不用のをお持ちでいらつしやる御方は本紙でお知らせ下さいませ(本町光子)▲市内でトタン張鍍金下トランク販賣の店を御存知の方は本欄で御教示願ひたし(一生)▲僕鶴眞機械を一個持つてゐるのですが御入用でしたら御譲り致します元價十九圓の物ですが六圓位ゐなら讓ります。サックはありませんから(電話六〇〇二番ノ二二番山内)▲私は内地から近日に來ました者ですが建築店又は土木事務員に雇はれたいと思ふて居ります。勤め口はありませんでしようか周旋して下さい。内地で公認店の店主でしたが都合で當地へ參りました年齡三十二歳です。雇入れ下さる方は當欄まで御知らせ下さい御伺ひいたします(ケイ、エフ生)▲十八銀行當座預金記帳係よ君は今少し預金者に對し叮寧にせんと將來の爲めにならんぞ(預金生)▲私は北海道に單身渡つて荒地を開拓し農業に從事したいと思ひますが政府が植移民の取扱をなせられますか若し移民の取扱はない時は最も信用有る政府が取扱ひをなす機關を御敎へ下さい御伺申します(一青年)▲工業の學生樣に御紹介致します内地の中學校程度でも入學が出來ますが又入學試驗の模樣は如何ですか又授業料幾何ですか(ケイエー生)

關釜連絡船

廿四日	朝 對馬丸	夕 高麗丸
廿五日	朝 博多丸	夕 新羅丸

釜山發 朝 六、五〇 夕 八、三〇

珍品宣傳……字探し

◇此繪の中に今宣傳中の珍品の名を假名六字で隱してあります。見て下さい。すぐ分つた方一千名に右時計指輪を提供◇ 但し宣傳を致しますので解答はハガキで向ふ五日間内に御通知下さい、正解者には直ちに御通知します

東京市淺草區三筋町 天尚堂宣傳係

妙布 リウマチ・ウチミ・カタコリ ヨクキク・コウヤク 各藥店有 十、廿、三十錢 五十錢 壹圓 東京麻布 渡邊糧綱 特約店 龍山漢江通十一 ヒシヤ

林病の新藥發見 加藤醫學博士發明 本松藥學士推奬 アンチリン 特徴 東京府下 三龍製藥會社 販賣部 電話小石川三九四番

胃腸藥タラコン

此タラコンは中世紀に於て補精益氣の妙劑、延命長壽の仙藥として珍重せられたのですが村井弦齋先生は近に之れが胃腸に驗あることを發見せられ藥國が故後藤田宗伯先生秘法の處劑と配伍するに及び愈々其靈驗を發揮し以來帝國大學教授を始め專門家の熱心なる研究に依りタラの成分は闡明せられ其結果の世界に發表せらるゝに至つて益々聲價を上げ今や内は某官家を始め海外各地に愛用せらるゝに至りました。此藥は第一に弛緩したる胃腸の筋を緊縮し胃腸アトニー(胃擴張胃下垂)等にて食物の胃腸に停滯する胃腸の伸縮し運動する力が衰へ消化不良を來す人又は便秘し又は下痢する人何れにも卓効があります第二に胃液を整へ其分泌を順當にし胃酸過多の人胃液の少ない人酸い水や苦い水やゲップの出る人空腹時に胃部の工合惡く或は疼痛を感じ或は痙攣を起す人等に胃潰瘍に効があります第三にタラの一種不可思議なる刺戟の力は胃腸に生じた異生物を驅除し手術の外療法なき癌腫にさへ驚くべき効果を奏します更に此藥の配伍を變へると色々の病氣に神効を發揮しタラコン糖尿湯は糖尿病に奇効があり第五特方タラコン湯は醫師も治療の道なしとする腸結核の下痢盜汗を治して大に體重を增進し驚歎すべき成績を現はします

◎藥價 散藥煎藥各五十錢、一圓廿錢、二圓五十錢、五圓十錢、タラコン糖尿湯第五特方タラコン湯各一圓五十錢、三圓、六圓十二錢、送料十二錢、海外四十五錢

ぜんそく湯 つわり湯 タラコン補湯

本舗 東京市小石川區下富坂町廿番地 無量壽藥園 (電話小石川二九五六番 振替東京二〇〇二一番)

(田澤除蠅粉) はいとり粉

蠅、蚊、蚤、蟻に 園藝の驅虫に 牛馬の寄生虫に 油虫、南京虫に

▼卅錢◎五十錢◎九十錢◎武圓◎四圓

東京本町 里村商店 振替東京二五六五番

神經衰弱 不眠症 特効

カルモチン

持久するも胃障害習慣性副作用を呈せざる優秀なる鎭靜劑として神經衰弱ヒステリー。神經性不眠に廣く處方せらる。

粉末及錠劑あり。說明書郵呈

發賣元 大阪市東區道修町 武田長兵衛商店

一滴の效果煩悶を去る!

純白美乳

一滴の常用で生地からの白色美!

幸福は眼前

御覽なさい、此の生地からの白色美を…。從來の色黑に泣いたのは昔の夢です、今は日本に初めて出來た純白美乳を一滴づゝ湯上りや外出前などに必ず除ける時に忠顔に自分ながら見違へる程かりの皮膚となりました、また純白美乳をお試しにならない方がありましたら今すぐ御實驗遊ばせ、幸福は貴女の前にあります……。

美乳化粧品本舗 矢野芳香園

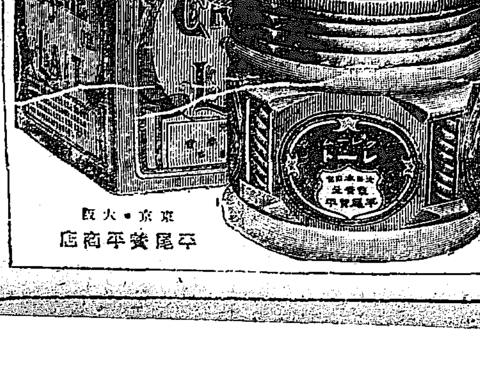
10,6,15

若々しくする美膚料

クレームレート

日やけ

クレームレートは日に焦けたお肌を調べ、地肌に擦り込んでおけば日に焦ける氣づかひはありません



東京・大阪 平尾賛平商店

赤玉ポートワイン

客來!……といふ場合 何はなくとも 譬へば 銀盆に薦むる赤玉の一杯! まア なんたる瀟洒 まアなんたる 主婦の心の香り……